

介護の仕事の魅力発信等事業（2）
福祉・介護に対する世代横断的理解促進事業
成果報告書

2020年4月 朝日新聞社

目次

I. 事業報告

(ア) 福祉・介護に対する世代横断的理解促進事業企画委員会の設置	3-4
(イ) 広報媒体の作成、配信	
インターネット媒体	
－プロジェクトWEBサイト	5
－世代別メディア①telling,	6
－世代別メディア②4 years.....	7
－世代別メディア③WORKO!	8
－世代別メディア④&M	9
－世代別メディア⑤なかまある	10-12
－世代別メディア⑥Reライフ.net	13
－動画啓発	14
マスメディア等／世代横断的に訴求可能な媒体を活用	
－1. 新聞、雑誌	15-18
－2. BS朝日	19-22
－3. 朝日中高生新聞	23-28
(ウ) 広報のための情報発信プラットフォームの構築	
5. 情報発信プラットフォーム	29

II. 成果報告

*事業効果の検証について

事業計画書に記載した到達目標、及び意識変容目標に対する成果

到達目標	30
意識変容目標	31-41

(ア) 福祉・介護に対する世代横断的理解促進事業企画委員会の設置

企画委員メンバー

学識有識者



堀田 聡子氏

慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科教授・研究科委員

京都大学法学部卒業後、東京大学社会科学研究所特任准教授、ユトレヒト大学訪問教授等を経て慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科教授（医学部・ウェルビーイングリサーチセンター兼任、認知症未来共創ハブ代表）。博士（国際公共政策）。compassionate community、dementia friendly community等を手がかりに、より人間的で持続可能なケアと地域づくりに向けた移行の支援及び加速に取組み、社会保障審議会・介護給付費分科会及び福祉部会、政策評価審議会、地域包括ケア研究会、地域共生社会研究会等において委員を務める。日経ウーマン・オブ・ザ・イヤー2015リーダー部門入賞。

事業者団体



加藤 忠相氏

あおいけあ代表

1974年生まれ。東北福祉大学社会福祉学部社会教育学科卒業。大学卒業後に横浜の特別養護老人ホームに就職。介護現場の現実にショックを受け、3年後退職し平成13年、25歳で株式会社あおいけあを設立。「グループホーム結」「デイサービスいどばた」の営業をはじめ。平成19年より小規模多機能型居宅介護「おたがいさん」を開始。平成24年11月に「かながわ福祉サービス大賞～福祉の未来を拓く先進事例発表会～」において大賞を受賞。平成25年10月よりデイサービスを小規模サテライト事業に切り替える。2017年公開映画『ケアニン～あなたでよかった』のモデル事業所。著作『あおいけあ流介護の世界』出版。Ageing Asia Global Ageing Influencer 2019（アジア太平洋地域の高齢化に影響を与えている最も影響力のある指導者）に選ばれる

職能・教育団体



高瀬 比左子氏

NPO法人未来をつくるkaigoカフェ代表理事

介護福祉士・社会福祉士・介護支援専門員。大学卒業後、一般企業を経て、訪問介護事業所立ち上げや施設での現場経験ののち、ケアマネジャーとして勤務。自らの対話力不足や介護現場での対話の必要性を感じ、平成24年より介護職やケアに関わるもの同士が立場や役職に関係なくフラットに対話できる場として「未来をつくるkaigoカフェ」をスタート。介護関係者のみならず多職種を交えた活動にはこれまで8000人以上が参加。全国でも最大規模で、介護コミュニティの元祖ともいえる存在。通常のカフェ開催の他、小中高への出張カフェ、一般企業や専門学校などでのキャリアアップ勉強会や講演、カフェ型の対話の場づくりができる人材を育成するカフェファシリテーター講座の開催を通じて地域でのカフェ設立支援も行う。カフェファシリテーターは全国に600人以上、ファシリテーターが立ち上げたカフェは50以上に上る。

ジャーナリスト



町 亜聖氏

フリーアナウンサー・ジャーナリスト
在宅医療カレッジ学長

1995年、日本テレビに入社。子供のころから憧れていたアナウンサーとしてスポーツ、天気、クラシック、ニュースなど、様々な番組を約5年間担当。その後活動の場を報道に移し、報道キャスター・記者としての経験を10年間積む。compassionate community、dementia friendly community等を手がかりに、より人間的で持続可能なケアと地域づくりに向けた移行の支援及び加速に取組み、社会保障審議会・介護給付費分科会及び福祉部会、政策評価審議会、地域包括ケア研究会、地域共生社会研究会等において委員を務める。日経ウーマン・オブ・ザ・イヤー2015リーダー部門入賞。

(ア) 福祉・介護に対する世代横断的理解促進事業企画委員会の設置

第1回企画委員会【事業実施前】

開催日時	2019年9月2日（月）10時00分～12時00分 朝日新聞社
企画委員出席者	<ul style="list-style-type: none">堀田聡子氏（慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科教授）町亜聖氏（アナウンサー）高瀬比佐子氏（未来をつくるkaigoカフェ代表） * 加藤忠相氏は都合により欠席 * 高島太士氏（ドキュメンタリスト）がオブザーバーとして参加
朝日新聞参加者	吉田、北原、堀籠、神出、安達、武田、門

主な議題

- 朝日新聞社より「介護の仕事に関する世代横断的理解促進事業」の概要説明
- プロジェクトのターゲットと目標設定について
- プラットフォーム構築について
- 世代別メディアのコンテンツ案(取材対象者や登壇者)について
- 事業の軸の設定について・多言語展開（海外展開）について

第2回企画委員会【事業実施中】

開催日時	2020年2月7日14時00分～16時00分 朝日新聞社
企画委員出席者	<ul style="list-style-type: none">町亜聖氏（アナウンサー）高瀬比佐子氏（未来をつくるkaigoカフェ代表） * 堀田聡子氏、加藤忠相氏は都合により通信手段を通じた助言・質疑

主な議題

- 朝日新聞社より事業進捗報告
- 主に①世代別メディア②新聞広告③BS朝日番組④Reライフフェスティバル等⑤プラットフォーム「ふくしかいご.jp」について報告
- 効果検証手法について意見交換
- 今期事業の反省と今後の展望について意見交換

第3回企画委員会【事業実施後】

開催日時	2020年3月31日 ※新型コロナウイルスの状況を踏まえてメールにて進捗を報告
------	--

主な議題

- 今期事業の報告について

(イ) 広報媒体の作成、配信

インターネット媒体 (1) プロジェクトWEBサイト

プロジェクトWEBサイト「KAI-GO!」

本事業で展開する世代別webメディアの記事、新聞広告の全文版などの集約を目的に作成。日本語ページでは25コンテンツを掲載している。海外発信を目的に、一部コンテンツは英語、インドネシア語、タガログ語、ベトナム語の5言語に翻訳した。



ページビュー数	ユーザー数	平均ページ滞在時間 (秒)		
		desktop	mobile	tablet
21,220	14,506	206.53	105.08	106.09

※多言語ページを含む

(イ) 広報媒体の作成、配信

インターネット媒体

世代別メディア ①telling,

The screenshot shows the 'telling.' website interface. At the top, there are navigation links for 'Story', 'Column', 'Topics', 'Feature', 'Creator', and 'About'. Below the navigation is a header image of five women standing together. The main article title is '介護の未来を担うミレニアル世代の本音を語る座談会！ 介護職を通して見えた、目指したい生き方と働き方、そして日本の姿'. The article includes social media share buttons, a date '2019/12/27', and a list of participants. A 'Popular' section is also visible on the right side of the article.

telling,

介護の未来を担うミレニアル世代の本音を語る座談会！ 介護職を通して見えた、目指したい生き方と働き方、そして日本の姿

介護の未来を担う20～30代の女性の生き方に迫る、座談会を開催。ファシリテーターは、「NPO法人 未来をつくるkaigoカフェ」代表、高瀬比左子さん。家族の反対を押し切り就職、他業種から転職、パラレルワークで介護に携わるなど、働くきっかけやかたちも、様々な彼女たち。実際に働いていく中で、介護＝医療というイメージが変わり、要介護でも、ありのままの自分で幸せに生活していけることが、介護の目指すところであると感じたという。そんな彼女たちの目標は、多様な働き方がある介護の現場から「歳をとるのがすごく楽しい」と思える国に変えていくこと。この目標を通じて、介護の仕事の奥の深さや、やりがいを見せられる。

ページビュー数	ユーザー数	平均ページ滞在時間 (秒)		
		desktop	mobile	tablet
20,939	18,957	214	154	164

(イ) 広報媒体の作成、配信

インターネット媒体

世代別メディア ② 4 years.

The screenshot shows the homepage of the '4years' website, which is dedicated to university sports. The main article is titled '理学療法士の知見からパラアスリートを支える道【首都大学東京・准教授（理学療法士）信太奈美】'. The article discusses the role of physical therapists in supporting para-athletes, particularly in the context of the Tokyo 2020 Paralympics. It features a photo of Professor Naemi Nohta and a video player. The website layout includes a navigation bar, a search function, and various sidebar widgets like 'Popular' and 'Sites'.



理学療法士の知見からパラアスリートを支える道 【首都大学東京・准教授（理学療法士）信太奈美】

パラリンピックの花形競技、車いすバスケットボール。その試合に魅せられ、パラスポーツのサポートを続けてきた、信太奈美さん。

理学療法士として、様々な障がい者スポーツのサポートを続ける中、「なぜ日本はこんなにも障がい者スポーツが浸透していくのだろうか」という厚い壁に突き当たり、大学准教授への転身を果たした。

東京2020大会が決定し、障がい者スポーツに対する風向きが変わる一方、重度の障がいをもつ人や高齢の方など「誰もが日常的に運動を楽しめる社会」にはなっていないと感じるそう。「介護や障がい者の支援も同じ、いろいろなことを、もっと身近に、もっと普通にと願う。障がい者スポーツが、新しい楽しみとして、過剰なマイナス感もプラス感もなく、ごく身近な普通のものとして受け入れられる日が来ることを心待ちにしている」と語った。

ページビュー数	ユーザー数	平均ページ滞在時間（秒）		
		desktop	mobile	tablet
20,707	18,647	182	99	73

(イ) 広報媒体の作成、配信

インターネット媒体 世代別メディア ③ WORKO!

「働く」と「子育て」のこれからを考える
WORKO!

**子どもと一緒に働く！
介護業界で注目される、新しい働き方**

介護現場では多くのワーキング・ママが働いていますが、その姿はまだまだ少ない。
例えば、小規模多機能型地域高齢者福祉サービス「あおいけあ」、そして医療ケアサービスを提供している企業「ユースタイルラボラトリー」では、子連れでの勤務を受け入れています。
子どもと一緒に働く理想で、ママたちはどのような働き方をしているのでしょうか？ 今回は、あなたの知らない介護の仕事を紹介します。

働く母の姿を見ながら育ち、自然と介護職に就いた

インタビューの日は、神奈川県横浜市にある高齢者福祉サービス「あおいけあ」で働く椎名さん。彼女はこの施設で働く母親のひとり生まれ、現在は自営も兼ねています。

—椎名さんが、あおいけあで働くようになったきっかけを教えてください。

「私の場合は少し特殊で、私が子どものころから母があおいけあで働いていて、その姿を身近に見てきました。母はシングルマザーで、3人姉妹を育てていたのですが、私は中学生のころから家に居るよりも、母が働いている場所に来るようになりました。高校生になってからは自然と「私、働くならここがいいな」と思うようになって、社長さんに「働いていいですか」と掛け合い、卒業後はここで働くようになりました」

—就職してから、あおいけあの印象は変わりましたか？

「昔に比べて、私にとってここは我が家のような、おばあちゃんの家のような印象のままです。だから今でも「介護の仕事をしていく」というよりも、よい意味で「遊びに行った先で、困っているおばあちゃんたちと一緒に過ごす」という感覚が強いです。介護というより「ちょっと手を差し伸べている」くらいの感覚で仕事をしています」

—出産前のような働き方をされていたか？

「私にとって、あおいけあは信頼する人がたくさんいる、安心できる場所なんです。産休もありました。家にも子どもがいないし、ここにいたほうが慣れ親しんだみんながいて安心できるから、産休前まで来ていました。もし産休が来て、みんながいれば大丈夫、という感じで一基間、帰省した後に産休が来たんですけどね」

—職場環境はどのようなタイミングで？

「完全に復帰したのは子どもが3ヶ月になってからですが、産んで1ヶ月くらいはここにはよく顔を出していましたが、初めての子育てが不安な中、ここにいれば母もいるし、利用者のおばあちゃんたちも一緒に顔をみてる安心感があったんです。おばあちゃんたちは人生経験が豊富で、赤ちゃんのお世話をしてくれたりしてくれて、初めての子育てで不安とストレスが多かった私を助けてくれました」

おばあちゃんたちと過ごすことが、子どもの教育にもなっている

「働く」と「子育て」のこれからを考える

WORKO!

子どもと一緒に働く！ 介護業界で注目される、新しい働き方

子連れ勤務をする、ふたりのワーキング・ママのインタビューから、介護の仕事現場を伝える。

ふたりは共通して、「職場＝わが家」だと語った。

実母が勤務していたことをきっかけに「あおいけあ」で働く、椎名さんは、子供と一緒に働くことが利用者の笑顔につながり、また、見て自然と学ぶ環境が子供の教育につながると感じているそう。

また、ユースタイルラボラトリーが運営する「デイサービス土屋若宮事業所」に勤務する道ノ下さんは、利用者は身内と感じているため苦に思うことは何もない、また、子どもたちが目の届くところにいるという安心感から、しばらくこのスタイルで働きたいと語った。

その場にいる全員でサポートし合い、介護職をしながら子育てをするダブルケアの働き方が、現代社会の中で求められているようだ。

ページビュー数	ユーザー数	平均ページ滞在時間（秒）		
		desktop	mobile	tablet
31,198	28,194	256.51	202.56	217.72

(イ) 広報媒体の作成、配信

インターネット媒体

世代別メディア ④ & M

福祉への恩返し 障害者支援施設の若きヒーロー

2020.03.11

Share

京 京都府福知山市のJR長池駅から住宅用を抜けて、竣工前や部材工場のそばを通り、多くは15分、大抵は10分程度で中に入ります。3ヘクターの開放的な空間に、著名な建築家が設計した打ち抜いたコンクリートや前面がガラス張りになった建物が目を惹きつけています。春は桜の花が随分となる季節が来て、その賑わいを多くの人々が楽しみながら、まるで公園のようです。

ここは社会福祉法人・南山城学園の施設で、しずく（体どろ）や「熊（なごみ）」「熊（さくらがけ）」といった漢字・数字の名前が付けられた障害者支援施設や作業場だ。南山城学園は知的障害者がある人たちの施設として1965（昭和40）年に設立され、時代の流れとともに支援の対象は障害者だけでなく、高齢者や乳幼児にも広がっている。京都府と大阪府に38の事業所があり、職員数は約750人におよぶ。

1974年開設 「働きながら暮らす」障害者支援施設

数年前になると、ちょうど身体を壊した利用者（障害者）たちが食堂から出てきた。クリーニングや洗濯など、午後の作業に向かうという。「ごんちん」とあひかつをみると、うれしそうに駆け寄ってきて、挨拶してくれた。「新しい人を乗せると、職員もなつてよ」と、「障害者支援施設 勇」の副施設長、佐藤孝博（さとら こうひろ）さん（33）。

施設は1974年に障害者の生活施設として開設し、「地域で働きながら暮らすこと」を目標に、現在は主に知的障害のある10〜70代までの60人が入居する。施設内で食事や入浴、洗濯などのサポートを受けながら暮らし、日中は徒歩約5分圏内にあるB型と併用される。雇用契約を結ばない場やかな形態で働いている。ほかに約20人が自宅やグループホームから通い、中には同A型で南山城学園と雇用契約を結んで働き、一般企業への就職を目指す利用者もいる。「今年はずっと2人の就職が決まりました」と佐藤さんが嬉しそうに話してくれた。



福祉への恩返し 障害者支援施設の若きヒーロー

京都府と大阪府に38の事業所がある、社会福祉法人・南山城学園。その中のひとつ、知的障害者が「地域で働きながら暮らすこと」を目指し入所する障害者支援施設 魁の副施設長・佐藤走野さんにお話を伺った。

佐藤さんは、全国社会福祉法人経営者協議会が企画し、熱意を持った社会福祉法人の若手職員を表彰する「社会福祉ヒーローズ」賞に選ばれている。児童養護施設で育ち、「ここまで自分を支えてくれた福祉に恩返しをしたい」と福祉の道へ進んだ佐藤さん。今後の目標として、積極的な情報発信により、地域とのつながりを増やし、福祉のイメージを変えたい、そして、「福祉の仕事をしたい」と思ってくれる人が増えていくことを願っていますと、語った。

ページビュー数	ユーザー数	平均ページ滞在時間（秒）		
		desktop	mobile	tablet
24,014	18,781	292.75	252.69	236.66

(イ) 広報媒体の作成、配信

インターネット媒体 世代別メディア ⑤なかまある

The screenshot shows the homepage of the 'nakamaaru' website. The main article is titled '閉ざされがちな介護業界を変えていく、注目の働き方「パラレルキャリア」とは？' (Opening up the closed nursing industry, the注目 working style 'Parallel Career'?). The article discusses the 'Kaigo Cafe' (介護カフェ) concept, which aims to connect people in the nursing industry and beyond. It features a photo of two people at a table and a video player. The website layout includes a navigation bar, a search bar, and various sidebar widgets like 'おすすめメニュー' (Recommended Menu) and '読まれている記事' (Articles being read).



閉ざされがちな介護業界を変えていく、注目の働き方「パラレルキャリア」とは？

閉ざされがちな介護業界を変えていく、注目の働き方「パラレルキャリア」とは？

パラレルキャリアというスタイルに着目する、「未来をつくるkaigoカフェ」主宰 高瀬比左子さんと、NPO法人「二枚目の名刺」主宰 廣優樹さんに、介護の多様性とパラレルキャリアで広がる可能性について伺う。

超高齢社会において、すべての分野とコラボできる、介護。

おふたりは、「介護×〇〇」という新たな掛け合わせから、介護の課題を解決する取り組みや、新しいものを取り込む努力が求められていると語る。

「介護は、地域の困りごとを解決すること。専門知識を持つ人たちが、安心して暮らせる地域づくりに役立てるはずである。

外の世界とつながっていける専門職を増やす後押しができれば」と、おふたりは語った。

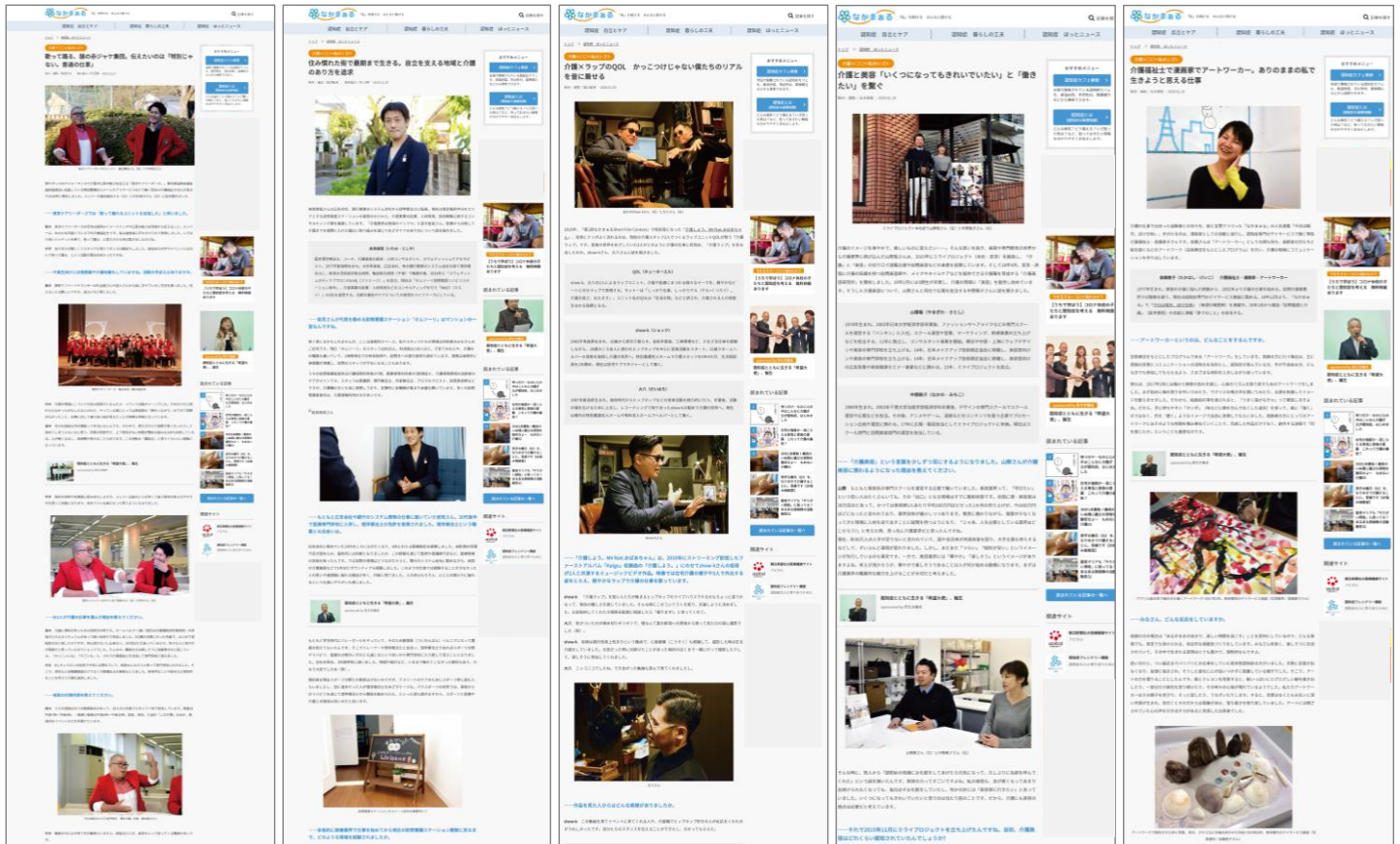
ページビュー数	ユーザー数	平均ページ滞在時間 (秒)		
		desktop	mobile	tablet
21,596	17,879	189	96	107

(イ) 広報媒体の作成、配信

インターネット媒体 世代別メディア ⑤なかまある



スポンサー記事だけでなく9本の編集記事も掲載。Yahoo!、スマートニュース、LINEニュース等の外部メディアにも配信を実施。



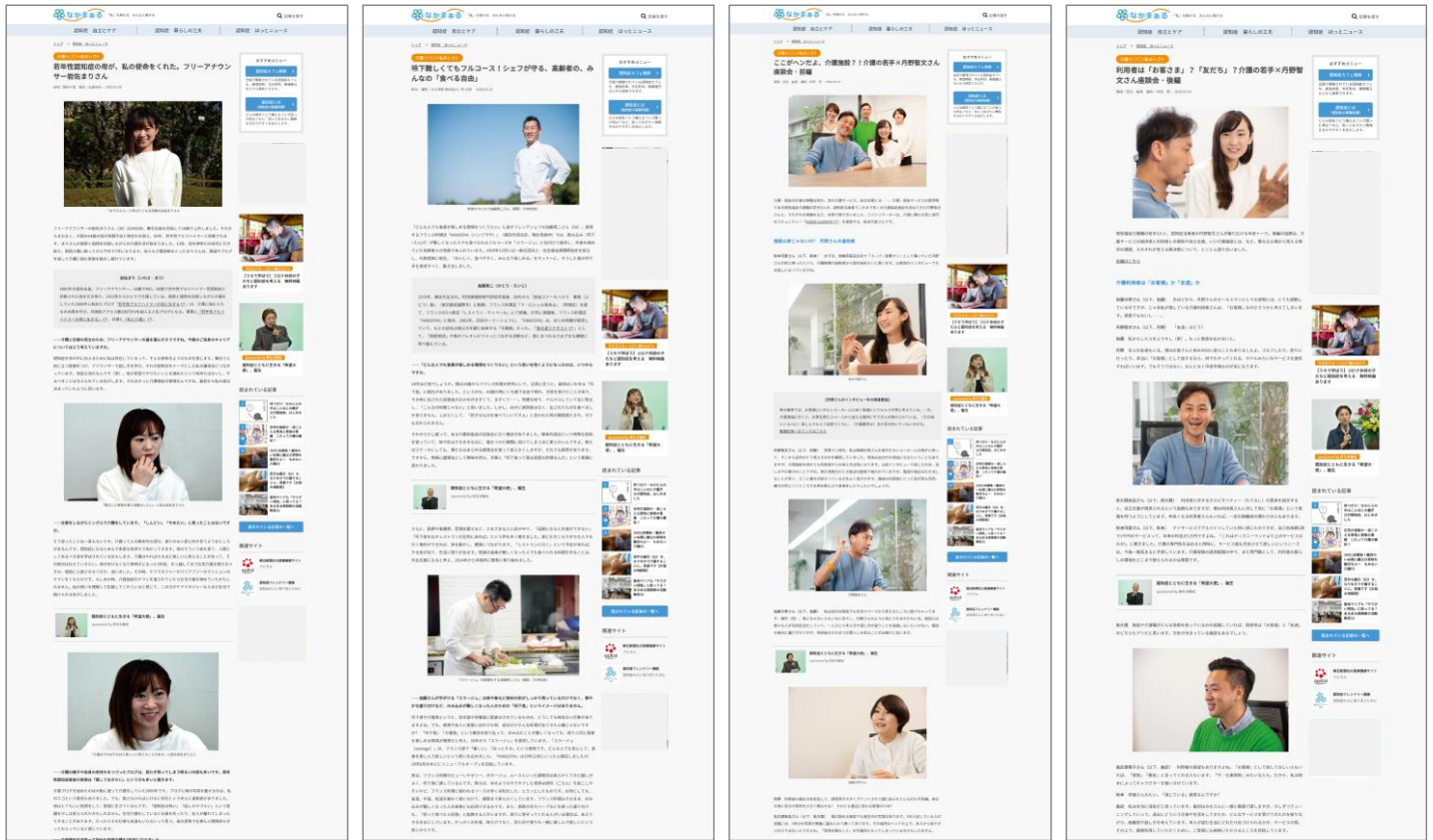
記事タイトル	掲載期間	ページビュー数	ユーザー数	平均ページ滞在時間 (秒)	yahoo	スマートニュース	LINE
歌って踊る、謎の赤ジャケ集団。伝えたいのは「特別じゃない。普通の仕事」	2019/12/27 ~2020/3/31	1,459	2,551	130.4	4,011	33	1
住み慣れた街で最期まで生きる。自立を支える地域と介護のあり方を追求	2019/12/29 ~2020/3/31	808	716	211.6	19,951	647	32
介護×ラップのQOL かつこつけじゃない僕たちのリアルを音に乗せる	2020/1/3~ 2020/3/31	695	587	171.4	11,424	180	4
介護と美容「いくつになってもきれいでいたい」と「働きたい」を繋ぐ	2020/1/10~ 2020/3/31	1,373	1,242	197.8	4,101	682	9
介護福祉士で漫画家でアーティストワーカー。ありのままの私で生きようと思える仕事	2020/1/19~ 2020/3/31	2,833	2,551	156.6	6,883	452	155

(イ) 広報媒体の作成、配信

インターネット媒体 世代別メディア ⑤なかまある



スポンサー記事だけでなく9本の編集記事も掲載。Yahoo!、スマートニュース、LINEニュース等の外部メディアにも配信を実施。



記事タイトル	掲載期間	ページビュー数	ユーザー数	平均ページ滞在時間(秒)	yahoo	スマートニュース	LINE
若年性認知症の母が、私の使命をくれた。フリーアナウンサー岩佐まりさん	2020/2/8~2020/3/31	18,317	18,878	192.5	58,349	5,211	15,619
嚥下難しくてもフルコース!シェフが守る、高齢者の、みんなの「食べる自由」	2020/3/25~2020/3/31	324	275	178.9	2,946	100	17
ここがヘンだよ、介護施設?!介護の若手x丹野智文さん座談会・前編	2020/3/29~2020/3/31	855	697	315.8	3,667	2,528	27
利用者は「お客さま」? 「友だち」?介護の若手x丹野智文さん座談会・後編	2020/3/29~2020/3/31	501	424	252.2	2,451	591	789
合計		27,165	27,921	1807.3	113,783	10,424	16,653

(イ) 広報媒体の作成、配信

インターネット媒体

世代別メディア ⑥Reライフ.net

シェア ツイート

50歳で介護業界に転身 プロが語る「介護の魅力」とは PR

ラフェスタ吉川・片岡みどりさんインタビュー 更新日：2020年01月23日

人は、何歳になっても輝くことができる——。介護業界に、それを体現する女性がいます。彼女の名前は、片岡みどりさん。50歳で介護業界に転身。70歳になってもなお、輝きを増し続ける片岡みどりさんに、「介護の魅力」やこれまでの人生について聞きました。



なんの目標もなかった子ども時代

片岡さんは北海道千歳市で生まれました。高校時代に思い描いていた将来の夢は「教師になること」。しかし、「あくまでもなんとなく想像していただけで、当時はなんの目標も持たない子だったんです」といいます。

「高校を卒業してからは、事務職に就きました。その後、転職をして、苫小牧生活協同組合（現・コープさっぽろ）に入社。そこでは上司にも恵まれて、一般事務やテナント管理、新規出店の工程管理、衣料品バイヤー、旅行業の起ち上げなど、実にさまざまなことを経験させてもらいました」（片岡さん、以下同）

けれど、自身のキャリアに悩む上司の姿を見て、片岡さんも人生について考えるようになったそう。そこでヒントになったのが、「今後は高齢者が増えるから、高齢者事業にアンテナを張っておいたほうが良い」という一言でした。

「それで『2級ヘルパー』という資格を取得したんです。すると、そんな私の姿を見ていた友人から、ケアサービス苫小牧で働くことを提案されました。当時、介護保険制度が施行されることもあって、高齢者事業への期待が盛り上がりつつあったんです。あまり深く考えることもなく、誘いに乗るまま介護業界に入りました」





50歳で介護業界に転身 プロが語る「介護の魅力」とは

70歳になった今も介護業界で活躍する片岡みどりさんに「介護の魅力」を伺う。

高齢者事業にアンテナを張っておいたほうが良いと勧められ、異業種から50歳で介護業界へ転身し、入社後5年で取締役就任。さらに、出身の北海道から首都圏へ移住し転職するなど、そのキャリアステップは見事なもの。

「生きていくためならば、どんなことでもするつもりだった介護業界で、長く働けるかもしれないとも思った。こうしていまだに現役で働けているのはラッキーだったかもしれない。」と語った。

2020年も転職などチャレンジは続く。

「ありがたいと感謝されることがモチベーションの原点。新しいチャレンジは、理念に共感できる環境のもとで、夢を叶えたい。どんなことができるのか、いまから楽しみにしている」と締めくくった。

ページビュー数	ユーザー数	平均ページ滞在時間（秒）		
		desktop	mobile	tablet
28,321	23,174	167.72	120.11	129.24

(イ) 広報媒体の作成、配信

インターネット媒体

2. 動画啓発

啓発動画の作成

特別養子縁組制度の啓発を目的とした動画制作の実績があり、カンヌライオンズなど海外広告祭での受賞歴を多数もつ高島太士監督に本事業の動画制作を依頼。高齢者の「世話をする」のではなく高齢者が「社会とつながる場を作る」ことが「介護という仕事」というメッセージを含め、英訳版とともに国内外に発信した。

動画「それが、介護という仕事。」

再生回数**117,753**回



動画「That's the job of a caregiver.」

再生回数**163,322**回



(イ) 広報媒体の作成、配信

マスメディア等／世代横断的に訴求可能な媒体を活用

1. 新聞、雑誌

朝日新聞

福祉・介護の仕事のイメージを変えるため、改革が進み、利用者とその家族・働く職員・支える地域住民がイキキとしている福祉・介護の仕事の現場、仕事の改革を通して明るく元気な職場づくり、地域づくりをする実践者たち取材し、福祉現場の取組や魅力を広く発信した。また、介護に関心が高い著名人（木佐彩子さん、サンドウィッチマン・伊達みきおさん、戸塚純貴さん）を起用し、介護関心層以外へ広くアプローチすることも意識した。

2020年2月27日朝刊記事下5段広告

2020年3月15日朝刊記事下5段広告



馬場 拓也 氏 社会福祉法人愛川舜寿会常務理事

世界的に知られる有名アパレルブランドを退職し、2010年から社会福祉法人愛川舜寿会2代目経営者として、特別養護老人ホーム「ミノワホーム」と障がいの有無によらずともに過ごすインクルーシブ保育園「カミヤト凸凹保育園」を経営する。
（家庭環境から介護に関心の高い木佐彩子さんによる応援メッセージ*プロジェクトWEBサイトに全文掲載）

櫛田 啓 氏 社会福祉法人みねやま 福祉会宮津総合実習センターMa・RooTsセンター長 児童養護施設てらす峰夢施設長（社会福祉士）

学生時代の夢はプロサッカー選手。卒業後は仕事の傍ら中学や高校でコーチも務めた。家族とのキャンプが趣味で、場所は丹後の海が最高という。祖父が創設した社会福祉法人みねやま福祉会を支えながら、地元が元気になる新しい福祉のあり方を実践中。
（福祉業界での就職経験から介護に関心の高いサンドウィッチマン・伊達みきおさんによる応援メッセージ*プロジェクトWEBサイトに全文掲載）

(イ) 広報媒体の作成、配信

マスメディア等／世代横断的に訴求可能な媒体を活用

1. 新聞、雑誌

2020年3月22日朝刊記事下5段広告



加藤 忠相 氏
株式会社あおいけあ代表取締役社長

東北福祉大学総合福祉学部卒業。大学卒業後に特別養護老人ホームに就職するが、その現場にショックを受け退職。25歳のときに神奈川県藤沢市で、老人介護施設を運営する(株)あおいけあを起業。趣味は、サックス。今も高校時代の吹奏楽部OBと週に一度は演奏を楽しむ。

(「ケアニン」主演の戸塚純貴さんによる応援メッセージ*プロジェクトWEBサイトに全文掲載)

2020年3月31日朝刊記事下5段広告



森田 健一 氏
社会福祉法人 合掌苑 マネージャー

特別養護老人ホームで宿直のアルバイトをしているときに、利用者やスタッフの実情をみて、介護業界を変えてみたいと現在の道へ。その思いもあり、合掌苑の働き方改革にも熱心だ。休みの日には肩こり解消にもなる趣味のドラムをたたくこともある。

(福祉業界での就職経験から福祉に関心の高いサウンドウィッチマン・伊達みきおさんによる応援メッセージ*プロジェクトWEBサイトに全文掲載)

(イ) 広報媒体の作成、配信

マスメディア等／世代横断的に訴求可能な媒体を活用

1. 新聞、雑誌



若き実践者が語るアクティブシニアも活躍できる福祉・介護の現場 福祉・介護の仕事のリアルと魅力

福祉・介護の仕事について、現場の実践者たちに「アクティブシニアと福祉・介護の仕事」をテーマに、アナウンサー木佐彩子さんがインタビュー。多角的な改革、仕事のやりがい、アクティブシニアの経験が生きる事例など、アクティブシニアに対して福祉・介護の仕事の魅力を発信した。

2020年3月24日
朝日新聞Reライフ面
15段広告

【新型コロナウイルス感染拡大対策による一部事業計画の変更】

新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、貴省の自粛要請を受けて、事業計画を当初の「セミナー（一般来場者の招待）」形式から「座談会方式（無観客）」に一部変更して実施した。全国紙を用いて座談会の様子を採録し、多くのアクティブシニアに対して情報発信した。

朝日新聞 Reライフ 人生充実

若き実践者が語る

シニアの多様な経験が生きる福祉・介護の現場

アクティブシニアも活躍できる福祉・介護の現場

福祉・介護の仕事のリアルと魅力

木佐彩子さん

馬場 折也さん

御代田 太一さん

小野寺 美佳さん

この内容は、特設サイト「KAI-Go!」にも掲載しています。
https://www.asahi.com/ads/kaigo/ | kaigo

(イ) 広報媒体の作成、配信

マスメディア等／世代横断的に訴求可能な媒体を活用

2. BS朝日

2020年2月22日（土）午後1：00～1：30

林先生が世の中のギモンを徹底解説『よくわかる！なっとく授業』

介護の仕事って何するの？

番組では、独自のアイデアや斬新な取り組みによって、利用者や介護職員のモチベーションを上げることに成功した2つの施設を紹介。

建物を囲った壁を実際に壊して地域との一体化を図った施設、まるで我が家のように、利用者自らが食事の用意をしたり、地元の子どもが集う施設。そんな創意工夫で近隣住民と介護施設の垣根を取り払い、利用者の自立を促している施設を著名人の2人がレポート。明るく開放的な最前線の介護施設の事例を紹介した。

スタジオで授業を繰り広げたのは番組MCの林修先生と宮島咲良さん。自身の家庭環境から介護に対する関心があり、知名度の高いはしのえみさん、実践者の馬場拓也さん（愛川舜寿会）も参加し、「介護のしごとの魅力」を一般視聴者にもわかりやすく発信。既存の番組と出演者による「介護の仕事の魅力」の発信で広く一般視聴者の介護の仕事に対する印象を変えるというコンセプトで番組制作・放送を行った。



(イ) 広報媒体の作成、配信

2. BS朝日



外観



外観（正面）



馬場拓也理事 インタビューの様子



はしのリポーターと馬場拓也理事



ミノワ座ガーデン風景



はしのリポーター スタッフインタビュー



ケア風景



ケアコラボを入力するスタッフ



ケアコラボの写真撮影



ケアコラボ画面

(イ) 広報媒体の作成、配信

2. BS朝日



「グループホーム 結」外観



「おたがいさんサテライトいどばた」外観



「おたがいさん」外観



「おとなりさん」外観



加藤忠相代表 インタビューの様子



宮島リポーターと子連れ勤務スタッフ



利用者による配膳



利用者による配膳（盛り付け）



ケア風景

(イ) 広報媒体の作成、配信

2. BS朝日

番組の内容を全国紙で記事体広告として掲載し、BS番組視聴者以外にも「介護の仕事」の事実を訴求するとともに、番組の告知を兼ねることで広くBS番組の視聴を促した。

2020年2月22日朝刊15段広告

林修 × 朝日新聞

林修の特別授業

介護の仕事

介護の仕事について、おなじみ林修先生がわかりやすく解説する特別授業。今回は、介護に関わる人も利用者もキラキラと輝く二つの施設を紹介します。

【今日のテーマ】
介護の仕事

よくわかる

マニアルは作らない あおいけあ 神奈川県藤原市

地域とつながる ミノワホーム 神奈川県茅渚町

ここまで進んでいる！ 介護の仕事最前線！

今日のまとめ
介護の仕事は、よりよい地域づくりを支えています。

林修先生 専任 高校講師
望月まりなさん 生徒

日本できている福祉・介護の課題に、型にはまることなくアイデアあふれる取り組みを始めている人や、いきいきと働く現場の声を紹介するメディア「KAI-Go」はこちら ▶ <https://www.asahi.com/ads/kaigo/>

今日 13時 今日放送 BS朝日 林先生が世の中のギモンを徹底解説 よくわかる! なっとく授業 今日放送 一介護の仕事って何するの? 林先生の解説に注目!

(イ) 広報媒体の作成、配信

マスメディア等／世代横断的に訴求可能な媒体を活用

3. 朝日中高生新聞

朝日中高生新聞 3月8日 10段広告

朝日中高生新聞読者記者二人が、社会福祉施設 合掌苑の職員へ、介護を志した理由、実際の仕事内容ややりがいなどをインタビュー。実際に訪問することで感じる、介護設備の充実や楽しそうに働く職員の様子などを通じて、人と関わる仕事の素晴らしさを同世代の中高生へ伝えた。また、特集紙面をポスター化し全国の中学校に納品。校内のポスターを通じた教育現場での啓発活動にも取り組んだ。

朝日中高生新聞の読者記者が介護施設を訪問&インタビュー

初めて知った、福祉・介護のリアル！「イメージが変わりました」

福祉・介護の仕事ってどんなもの？ キツイ？ 関心のある朝日中高生新聞の読者記者二人が、東京都・町田市の社会福祉法人 合掌苑を訪問し、職員の方にインタビューしました。取材後、読者記者は「イメージが変わった」と声をそろえました。

左から、クアマネジャー 谷田明博さん、読者記者 高橋汀さん(中学1年)、読者記者 静優菜さん(中学2年)、クアマネジャー 佐藤健子さん

介護施設にはケアワーカーやソーシャルワーカーなどが働いています

自宅での生活の延長に介護施設がある。ケアワーカーは高齢者や障がい者など介護が必要な人に入浴・食事などの介助を行います。ソーシャルワーカーは介護施設ではケアワーカーなどが働いています。一方、普段は在宅で介護を受けている方を短期間で受け入れるサービスの担当を行います。ソーシャルワーカーは介護施設ではケアワーカーなどが働いています。一方、普段は在宅で介護を受けている方を短期間で受け入れるサービスの担当を行います。ソーシャルワーカーは介護施設ではケアワーカーなどが働いています。一方、普段は在宅で介護を受けている方を短期間で受け入れるサービスの担当を行います。

「笑顔になつてもう」ための仕事は「笑顔になつてもう」ための仕事は

「笑顔になつてもう」ための仕事は、利用者さんやご家族とコミュニケーションをとって、取組んだことの成果があらわになっていく。笑顔になつてもうための仕事は、利用者さんやご家族とコミュニケーションをとって、取組んだことの成果があらわになっていく。

取材した読者記者の感想

働き方、仕事の内容、待遇、貴重な話を聞けました

今回の取材はとても貴重な体験でした。介護の現場を知り、将来のことを考えていくうえで幅が広がりました。人と関わる仕事の素晴らしさを改めて感じました。

静 優菜さん 中学2年

学校で見学会などの機会があれば参加したいです

介護の仕事については、大変なお給料が安定していない、勝手なイメージを抱いていましたが、まったくの誤解でした。施設の設備は充実し、職員の方が楽しそうに話し、働く姿が印象的でした。

高橋 汀さん 中学1年

他にも福祉・介護の現場で働きたいと働く人などを紹介しています
<https://www.asahi.com/ads/kaigo/>

取材後の感想

今回の取材はとても貴重な体験でした。介護の現場を知り、将来のことを考えていくうえで幅が広がりました。人と関わる仕事の素晴らしさを改めて感じました。
(静 優菜さん 中学2年)

介護の仕事については、大変でお給料が安定していない、勝手なイメージを抱いていましたが、まったくの誤解でした。施設の設備は充実し、職員の方が楽しそうに話し、働く姿が印象的でした。
(高橋 汀さん 中学1年)

※本アフィリエイトは介護のしごと能力開発事業(福祉・介護に対する知識・技能の習得)と、(実施)しています。(実施主体:朝日福祉社(厚生労働省補助事業))



他にも福祉・介護の現場で働きたいと働く人などを紹介しています
<https://www.asahi.com/ads/kaigo/>



(イ) 広報媒体の作成、配信

3. 朝日中高生新聞

ポスター納品先中学校一覧①

名称1	都道府県	高崎市立佐野中学校	群馬県	千葉市立おゆみ野南中学校	千葉県
札幌市立啓明中学校	北海道	高崎市立塚沢中学校	群馬県	千葉市立打瀬中学校	千葉県
札幌市立向陵中学校	北海道	高崎市立中尾中学校	群馬県	渋谷教育学園幕張中学校	千葉県
札幌市立屯田北中学校	北海道	伊勢崎市立宮郷中学校	群馬県	国府台女子学院中部	千葉県
札幌市立北白石中学校	北海道	伊勢崎市立あずま中学校	群馬県	市川市立第五中学校	千葉県
札幌市立琴似中学校	北海道	伊勢崎市立赤堀中学校	群馬県	市川中学校	千葉県
札幌市立発寒中学校	北海道	安中市立第一中学校	群馬県	市川市立第七中学校	千葉県
札幌市立厚別南中学校	北海道	玉村町立玉村中学校	群馬県	市川市立第六中学校	千葉県
札幌市立厚別北中学校	北海道	玉村町立南中学校	群馬県	市川市立第一中学校	千葉県
札幌市立手稲中学校	北海道	さいたま市立宮原中学校	埼玉県	市川市立第二中学校	千葉県
札幌市立真栄中学校	北海道	さいたま市立日進中学校	埼玉県	市川市立第三中学校	千葉県
函館市立亀田中学校	北海道	さいたま市立植竹中学校	埼玉県	市川市立下貝塚中学校	千葉県
旭川市立緑が丘中学校	北海道	栄東中学校	埼玉県	和洋国府台女子中学校	千葉県
岩見沢市立光陵中学校	北海道	さいたま市立春里中学校	埼玉県	市川市立妙典中学校	千葉県
北斗市立上磯中学校	北海道	さいたま市立大砂土中学校	埼玉県	市川市立福栄中学校	千葉県
青森市立南中学校	青森県	さいたま市立与野東中学校	埼玉県	市川市立南行徳中学校	千葉県
弘前市立第一中学校	青森県	さいたま市立土合中学校	埼玉県	船橋市立船橋中学校	千葉県
五所川原市立五所川原第一中学校	青森県	さいたま市立田島中学校	埼玉県	船橋市立宮本中学校	千葉県
奥州市立水沢南中学校	岩手県	さいたま市立常盤中学校	埼玉県	船橋市立葛飾中学校	千葉県
盛岡市立北陵中学校	岩手県	さいたま市立大原中学校	埼玉県	船橋市立海神中学校	千葉県
滝沢市立滝沢南中学校	岩手県	さいたま市立木崎中学校	埼玉県	船橋市立行田中学校	千葉県
紫波町立紫波第一中学校	岩手県	さいたま市立本太中学校	埼玉県	船橋市立八木が谷中学校	千葉県
仙台市立五橋中学校	宮城県	さいたま市立岸中学校	埼玉県	船橋市立習志野台中学校	千葉県
仙台市立第一中学校	宮城県	さいたま市立白幡中学校	埼玉県	船橋市立二宮中学校	千葉県
仙台市立広瀬中学校	宮城県	さいたま市立内谷中学校	埼玉県	千葉日本大学第一中学校	千葉県
仙台市立宮城野中学校	宮城県	さいたま市立南浦和中学校	埼玉県	船橋市立三田中学校	千葉県
仙台市立柳生中学校	宮城県	さいたま市立大谷口中学校	埼玉県	船橋市立前原中学校	千葉県
仙台市立富沢中学校	宮城県	さいたま市立三室中学校	埼玉県	松戸市立小金中学校	千葉県
仙台市立長町中学校	宮城県	さいたま市立原山中学校	埼玉県	松戸市立小金南中学校	千葉県
名取市立第一中学校	宮城県	開智中学校	埼玉県	松戸市立第六中学校	千葉県
秋田市立泉中学校	秋田県	熊谷市立富士見中学校	埼玉県	松戸市立第一中学校	千葉県
大仙市立大曲中学校	秋田県	川口市立青木中学校	埼玉県	松戸市立常盤平中学校	千葉県
山形市立第六中学校	山形県	川口市立戸塚中学校	埼玉県	松戸市立第四中学校	千葉県
山形市立第四中学校	山形県	川口市立北中学校	埼玉県	野田市立南部中学校	千葉県
山形市立第十中学校	山形県	川口市立戸塚西中学校	埼玉県	佐倉市立志津中学校	千葉県
鶴岡市立鶴岡第一中学校	山形県	所沢市立所沢中学校	埼玉県	旭市立第二中学校	千葉県
鶴岡市立鶴岡第三中学校	山形県	所沢市立向陽中学校	埼玉県	習志野市立第二中学校	千葉県
福島市立北信中学校	福島県	加須市立昭和中学校	埼玉県	東邦大学付属東邦中学校	千葉県
福島市立信陵中学校	福島県	春日部市立春日部中学校	埼玉県	習志野市立第五中学校	千葉県
郡山市立郡山第一中学校	福島県	狭山市立西中学校	埼玉県	柏市立豊四季中学校	千葉県
郡山市立郡山第六中学校	福島県	西武学園文理中学校	埼玉県	柏市立柏第二中学校	千葉県
郡山市立郡山第七中学校	福島県	上尾市立上尾中学校	埼玉県	柏市立酒井根中学校	千葉県
いわき市立小名浜第一中学校	福島県	上尾市立大石中学校	埼玉県	市原市立五井中学校	千葉県
いわき市立泉中学校	福島県	上尾市立東中学校	埼玉県	市原市立ちはら台南中学校	千葉県
水戸市立見川中学校	茨城県	草加市立谷塚中学校	埼玉県	市原市立辰巳台中学校	千葉県
水戸市立第四中学校	茨城県	草加市立草加中学校	埼玉県	流山市立南部中学校	千葉県
日立市立泉丘中学校	茨城県	草加市立瀬崎中学校	埼玉県	八千代市立高津中学校	千葉県
龍ヶ崎市立城ノ内中学校	茨城県	越谷市立中央中学校	埼玉県	八千代松蔭中学校	千葉県
ひたちなか市立勝田第一中学校	茨城県	越谷市立富士中学校	埼玉県	八千代市立大和田中学校	千葉県
ひたちなか市立勝田第二中学校	茨城県	越谷市立北中学校	埼玉県	八千代市立萱田中学校	千葉県
ひたちなか市立佐野中学校	茨城県	越谷市立栄進中学校	埼玉県	我孫子市立我孫子中学校	千葉県
筑西市立下館南中学校	茨城県	越谷市立西中学校	埼玉県	我孫子市立白山中学校	千葉県
坂東市立岩井中学校	茨城県	戸田市立戸田中学校	埼玉県	鎌ヶ谷市立鎌ヶ谷中学校	千葉県
小美玉市立美野里中学校	茨城県	戸田市立新曾中学校	埼玉県	鎌ヶ谷市立第二中学校	千葉県
宇都宮市立星が丘中学校	栃木県	朝霞市立朝霞第一中学校	埼玉県	浦安市立浦安中学校	千葉県
宇都宮市立宮の原中学校	栃木県	朝霞市立朝霞第二中学校	埼玉県	富里市立富里中学校	千葉県
宇都宮市立若松原中学校	栃木県	朝霞市立朝霞第三中学校	埼玉県	大網白里市立大網中学校	千葉県
宇都宮市立陽南中学校	栃木県	和光市立大和中学校	埼玉県	共立女子中学校	東京都
宇都宮市立泉が丘中学校	栃木県	新座市立第二中学校	埼玉県	女子学院中学校	東京都
宇都宮市立陽東中学校	栃木県	富士見市立勝瀬中学校	埼玉県	大妻中学校	東京都
足利市立山辺中学校	栃木県	三郷市立早稲田中学校	埼玉県	芝中学校	東京都
佐野市立北中学校	栃木県	吉川市立中央中学校	埼玉県	頌栄女子学院中学校	東京都
鹿沼市立東中学校	栃木県	吉川市立南中学校	埼玉県	高輪中学校	東京都
日光市立今市中学校	栃木県	ふじみ野市立大井中学校	埼玉県	広尾学園中学校	東京都
小山市立小山第三中学校	栃木県	伊奈町立小針中学校	埼玉県	麻布中学校	東京都
小山市立小山城南中学校	栃木県	杉戸町立杉戸中学校	埼玉県	山脇学園中学校	東京都
矢板市立矢板中学校	栃木県	千葉市立蘇我中学校	千葉県	慶應義塾中等部	東京都
那須塩原市立西那須野中学校	栃木県	千葉市立花園中学校	千葉県	早稲田中学校	東京都
那須塩原市立三島中学校	栃木県	千葉市立小台中学校	千葉県	海城中学校	東京都
さくら市立氏家中学校	栃木県	千葉市立みつわ台中学校	千葉県	成城中学校	東京都
前橋市立富士見中学校	群馬県	千葉市立有吉中学校	千葉県	桜蔭中学校	東京都

(イ) 広報媒体の作成、配信

3. 朝日中高生新聞

ポスター納品先中学校一覧②

跡見学園中学校	東京都	横浜市立大綱中学校	神奈川県	秦野市立本町中学校	神奈川県
攻玉社中学校	東京都	横浜市立樽町中学校	神奈川県	秦野市立西中学校	神奈川県
東京都市大学付属中学校	東京都	日本大学中学校	神奈川県	厚木市立厚木中学校	神奈川県
昭友学園女子中学校	東京都	横浜市立日吉台中学校	神奈川県	厚木市立南毛利中学校	神奈川県
昭和女子大学附属昭和中学校	東京都	慶應義塾普通部	神奈川県	大和市立大和中学校	神奈川県
駒場東邦中学校	東京都	横浜市立平戸中学校	神奈川県	大和市立光丘中学校	神奈川県
成城学園中学校	東京都	横浜市立戸塚中学校	神奈川県	大和市立引地台中学校	神奈川県
東京女子館中学校	東京都	横浜市立豊田中学校	神奈川県	大和市立つきみ野中学校	神奈川県
青山学院中等部	東京都	横浜市立港南中学校	神奈川県	伊勢原市立成瀬中学校	神奈川県
実践女子学園中学校	東京都	横浜市立希望が丘中学校	神奈川県	伊勢原市立伊勢原中学校	神奈川県
明治大学付属中野中学校	東京都	横浜市立万騎が原中学校	神奈川県	海老名市立柏ヶ谷中学校	神奈川県
大妻中野中学校	東京都	横浜市立鶴ヶ峯中学校	神奈川県	座間市立相模中学校	神奈川県
國學院大學久我山中学校	東京都	横浜市立中山中学校	神奈川県	座間市立東中学校	神奈川県
日本大学第二中学校	東京都	横浜市立十日市場中学校	神奈川県	綾瀬市立綾北中学校	神奈川県
本郷中学校	東京都	横浜市立田奈中学校	神奈川県	新潟市立上山中学校	新潟県
十文字中学校	東京都	横浜市立瀬谷中学校	神奈川県	新潟市立鳥屋野中学校	新潟県
巣鴨中学校	東京都	横浜市立原中学校	神奈川県	新潟市立小針中学校	新潟県
豊島岡女子学園中学校	東京都	横浜市立中和田中学校	神奈川県	新潟市立坂井輪中学校	新潟県
日本大学豊山中学校	東京都	横浜市立岡津中学校	神奈川県	長岡市立東北中学校	新潟県
開成中学校	東京都	横浜市立山内中学校	神奈川県	燕市立吉田中学校	新潟県
板橋区立赤塚第一中学校	東京都	横浜市立あざみ野中学校	神奈川県	富山市立山室中学校	富山県
城北中学校	東京都	横浜市立奈良中学校	神奈川県	富山市立新庄中学校	富山県
練馬区立大泉中学校	東京都	桐蔭学園中学校	神奈川県	富山市立堀川中学校	富山県
富士見中学校	東京都	横浜市立谷本中学校	神奈川県	富山市立北部中学校	富山県
足立区立洲江中学校	東京都	横浜市立あかね台中学校	神奈川県	富山市立奥田中学校	富山県
足立区立第四中学校	東京都	横浜市立中川中学校	神奈川県	富山市立速星中学校	富山県
足立区立第十一中学校	東京都	横浜市立東山田中学校	神奈川県	高岡市立志貴野中学校	富山県
足立区立第十四中学校	東京都	横浜市立中川西中学校	神奈川県	高岡市立芳野中学校	富山県
江戸川区立松江第一中学校	東京都	横浜市立茅ヶ崎中学校	神奈川県	滑川市立滑川中学校	富山県
江戸川区立篠崎中学校	東京都	横浜市立川和中学校	神奈川県	砺波市立出町中学校	富山県
江戸川区立二之江中学校	東京都	横浜市立荏田南中学校	神奈川県	射水市立大門中学校	富山県
江戸川区立西葛西中学校	東京都	川崎市立富士見中学校	神奈川県	射水市立小杉中学校	富山県
江戸川区立葛西第三中学校	東京都	川崎市立南加瀬中学校	神奈川県	立山町立雄山中学校	富山県
八王子市立桐田中学校	東京都	川崎市立西中原中学校	神奈川県	金沢市立浅野川中学校	石川県
立川市立立川第五中学校	東京都	川崎市立東橋中学校	神奈川県	金沢市立野田中学校	石川県
吉祥女子中学校	東京都	川崎市立橋中学校	神奈川県	金沢市立西南部中学校	石川県
成蹊中学校	東京都	川崎市立西高津中学校	神奈川県	金沢市立鳴和中学校	石川県
三鷹市立第一中学校	東京都	洗足学園中学校	神奈川県	金沢市立大徳中学校	石川県
府中市立府中第二中学校	東京都	川崎市立稲田中学校	神奈川県	金沢市立高岡中学校	石川県
桐朋女子中学校	東京都	川崎市立中野島中学校	神奈川県	白山市立松任中学校	石川県
調布市立神代中学校	東京都	日本女子大学附属中学校	神奈川県	野々市市立布水中学校	石川県
調布市立第三中学校	東京都	川崎市立野川中学校	神奈川県	津幡町立津幡中学校	石川県
町田市立町田第一中学校	東京都	川崎市立宮前平中学校	神奈川県	内灘町立内灘中学校	石川県
町田市立鶴川第二中学校	東京都	川崎市立有馬中学校	神奈川県	福井市立明倫中学校	福井県
玉川学園中学部	東京都	川崎市立向丘中学校	神奈川県	敦賀市立粟野中学校	福井県
日本大学第三中学校	東京都	川崎市立宮崎中学校	神奈川県	鯖江市立中央中学校	福井県
町田市立つくし野中学校	東京都	桐光学園中学校	神奈川県	鯖江市立鯖江中学校	福井県
町田市立南中学校	東京都	相模原市立大沢中学校	神奈川県	越前市立武生第一中学校	福井県
町田市立小山中学校	東京都	相模原市立旭中学校	神奈川県	坂井市立春江中学校	福井県
小金井市立緑中学校	東京都	相模原市立大野北中学校	神奈川県	坂井市立丸岡中学校	福井県
日野市立日野第四中学校	東京都	相模原市立清新中学校	神奈川県	甲府市立城南中学校	山梨県
日野市立三沢中学校	東京都	相模原市立中央中学校	神奈川県	笛吹市立石和中学校	山梨県
東村山市立東村山第二中学校	東京都	相模原市立上溝中学校	神奈川県	長野市立堀花中学校	長野県
早稲田大学系属早稲田実業学校中	東京都	相模原市立田名中学校	神奈川県	長野市立東部中学校	長野県
桐朋中学校	東京都	相模原市立小山中学校	神奈川県	長野市立北部中学校	長野県
武蔵村山市立第五中学校	東京都	相模原市立大野南中学校	神奈川県	長野市立川中島中学校	長野県
横浜市立寺尾中学校	神奈川県	相模原市立相陽中学校	神奈川県	長野市立篠ノ井西中学校	長野県
横浜市立末吉中学校	神奈川県	横須賀市立大津中学校	神奈川県	松本市立筑摩野中学校	長野県
神奈川学園中学校	神奈川県	横須賀市立久里浜中学校	神奈川県	飯田市立緑ヶ丘中学校	長野県
浅野中学校	神奈川県	横須賀市立浦賀中学校	神奈川県	小諸市立小諸東中学校	長野県
横浜市立六角橋中学校	神奈川県	平塚市立浜岳中学校	神奈川県	伊那市立東部中学校	長野県
聖光学院中学校	神奈川県	平塚市立大野中学校	神奈川県	駒ヶ根市立赤穂中学校	長野県
関東学院中学校	神奈川県	平塚市立金旭中学校	神奈川県	佐久市立浅間中学校	長野県
横浜市立岩崎中学校	神奈川県	藤沢市立鶴沼中学校	神奈川県	東御市立東部中学校	長野県
横浜市立保土ヶ谷中学校	神奈川県	藤沢市立村岡中学校	神奈川県	箕輪町立箕輪中学校	長野県
横浜市立橋中学校	神奈川県	藤沢市立湘洋中学校	神奈川県	岐阜市立島中学校	岐阜県
横浜市立西谷中学校	神奈川県	藤沢市立湘南台中学校	神奈川県	岐阜市立岐北中学校	岐阜県
横浜市立富岡中学校	神奈川県	藤沢市立六会中学校	神奈川県	岐阜市立長森中学校	岐阜県
横浜市立金沢中学校	神奈川県	藤沢市立滝の沢中学校	神奈川県	岐阜市立精華中学校	岐阜県
横浜市立城郷中学校	神奈川県	茅ヶ崎市立第一中学校	神奈川県	岐阜市立境川中学校	岐阜県
横浜市立新田中学校	神奈川県	逗子開成中学校	神奈川県	大垣市立東中学校	岐阜県

(イ) 広報媒体の作成、配信

3. 朝日中高生新聞

ポスター納品先中学校一覧③

大垣市立西部中学校	岐阜県
関市立緑ヶ丘中学校	岐阜県
羽島市立羽島中学校	岐阜県
美濃加茂市立西中学校	岐阜県
美濃加茂市立東中学校	岐阜県
各務原市立蘇原中学校	岐阜県
各務原市立中央中学校	岐阜県
可児市立蘇南中学校	岐阜県
可児市立中部中学校	岐阜県
岐南町立岐南中学校	岐阜県
笠松町立笠松中学校	岐阜県
大野町立大野中学校	岐阜県
池田町立池田中学校	岐阜県
静岡市立東中学校	静岡県
静岡市立安東中学校	静岡県
静岡市立観山中学校	静岡県
静岡市立長田南中学校	静岡県
静岡市立大里中学校	静岡県
静岡市立清水第七中学校	静岡県
静岡市立清水第二中学校	静岡県
浜松市立開成中学校	静岡県
静岡県西遠女子学園中学校	静岡県
浜松市立曳馬中学校	静岡県
浜松市立天竜中学校	静岡県
浜松市立立進中学校	静岡県
浜松市立積志中学校	静岡県
浜松市立入野中学校	静岡県
浜松市立湖東中学校	静岡県
浜松市立東部中学校	静岡県
浜松市立北浜中学校	静岡県
富士市立吉原第一中学校	静岡県
富士市立富士南中学校	静岡県
富士市立岳陽中学校	静岡県
磐田市立城山中学校	静岡県
焼津市立大富中学校	静岡県
藤枝市立青島中学校	静岡県
藤枝市立高洲中学校	静岡県
御殿場市立富士岡中学校	静岡県
袋井市立袋井中学校	静岡県
長泉町立長泉中学校	静岡県
吉田町立吉田中学校	静岡県
榑山女学園中学校	愛知県
愛知淑徳中学校	愛知県
名古屋中学校	愛知県
金城学院中学校	愛知県
東海中学校	愛知県
名古屋市立楠中学校	愛知県
名古屋市立山田中学校	愛知県
名古屋市立秋山中学校	愛知県
名古屋市立長良中学校	愛知県
名古屋市立一柳中学校	愛知県
名古屋市立はとり中学校	愛知県
名古屋市立港南中学校	愛知県
名古屋市立志段味中学校	愛知県
名古屋市立守山東中学校	愛知県
名古屋市立守山中学校	愛知県
名古屋市立守山西中学校	愛知県
名古屋市立有松中学校	愛知県
名古屋市立扇台中学校	愛知県
名古屋市立神の倉中学校	愛知県
名古屋市立滝ノ水中学校	愛知県
名古屋市立神丘中学校	愛知県
名古屋市立高針台中学校	愛知県
名古屋市立植田中学校	愛知県
名古屋市立御幸山中学校	愛知県
豊橋市立南稜中学校	愛知県
豊橋市立南部中学校	愛知県
豊橋市立高師台中学校	愛知県
豊橋市立東部中学校	愛知県
岡崎市立葵中学校	愛知県
岡崎市立甲山中学校	愛知県

岡崎市立北中学校	愛知県
岡崎市立矢作北中学校	愛知県
岡崎市立矢作中学校	愛知県
岡崎市立竜海中学校	愛知県
岡崎市立六ツ美北中学校	愛知県
一宮市立北部中学校	愛知県
一宮市立中部中学校	愛知県
一宮市立南部中学校	愛知県
一宮市立丹陽中学校	愛知県
一宮市立大和中学校	愛知県
一宮市立今伊勢中学校	愛知県
一宮市立尾西第一中学校	愛知県
一宮市立木曾川中学校	愛知県
瀬戸市立南山中学校	愛知県
半田市立成岩中学校	愛知県
半田市立半田中学校	愛知県
半田市立乙川中学校	愛知県
春日市立立西中学校	愛知県
春日市立高蔵寺中学校	愛知県
春日市立中部中学校	愛知県
春日市立立東部中学校	愛知県
春日市立立南城中学校	愛知県
春日市立立柏原中学校	愛知県
豊川市立東部中学校	愛知県
豊川市立南部中学校	愛知県
碧南市立南中学校	愛知県
刈谷市立依佐美中学校	愛知県
刈谷市立刈谷東中学校	愛知県
刈谷市立朝日中学校	愛知県
刈谷市立雁が音中学校	愛知県
豊田市立末野原中学校	愛知県
豊田市立豊南中学校	愛知県
豊田市立竜神中学校	愛知県
豊田市立崇化館中学校	愛知県
豊田市立梅坪台中学校	愛知県
豊田市立朝日丘中学校	愛知県
豊田市立逢妻中学校	愛知県
豊田市立前林中学校	愛知県
豊田市立高橋中学校	愛知県
豊田市立美里中学校	愛知県
安城市立安城北中学校	愛知県
安城市立安城南中学校	愛知県
安城市立篠目中学校	愛知県
安城市立安城西中学校	愛知県
安城市立東山中学校	愛知県
西尾市立吉良中学校	愛知県
西尾市立鶴城中学校	愛知県
西尾市立西尾中学校	愛知県
西尾市立平坂中学校	愛知県
西尾市立一色中学校	愛知県
犬山市立犬山中学校	愛知県
滝中学校	愛知県
江南市立古知野中学校	愛知県
小牧市立応時中学校	愛知県
小牧市立小牧中学校	愛知県
小牧市立味岡中学校	愛知県
稲沢市立治郎丸中学校	愛知県
東海市立横須賀中学校	愛知県
大府市立大府中学校	愛知県
大府市立大府北中学校	愛知県
知立市立知立中学校	愛知県
尾張旭市立旭中学校	愛知県
尾張旭市立西中学校	愛知県
尾張旭市立東中学校	愛知県
高浜市立高浜中学校	愛知県
岩倉市立岩倉中学校	愛知県
豊明市立豊明中学校	愛知県
豊明市立沓掛中学校	愛知県
日進市立日進西中学校	愛知県
日進市立日進東中学校	愛知県
愛西市立佐屋中学校	愛知県

みよし市立三好丘中学校	愛知県
みよし市立北中学校	愛知県
あま市立碁目寺中学校	愛知県
あま市立美和中学校	愛知県
東郷町立春木中学校	愛知県
大口町立大口中学校	愛知県
大治町立大治中学校	愛知県
阿久比町立阿久比中学校	愛知県
東浦町立東浦中学校	愛知県
武豊町立武豊中学校	愛知県
四日市市立山手中学校	三重県
四日市市立朝明中学校	三重県
松阪市立久保中学校	三重県
鈴鹿市立神戸中学校	三重県
鈴鹿市立創徳中学校	三重県
鈴鹿市立白子中学校	三重県
菟野町立菟野中学校	三重県
明和町立明和中学校	三重県
大津市立皇子山中学校	滋賀県
大津市立打出中学校	滋賀県
大津市立瀬田北中学校	滋賀県
大津市立瀬田中学校	滋賀県
大津市立日吉中学校	滋賀県
彦根市立東中学校	滋賀県
彦根市立南中学校	滋賀県
長浜市立北中学校	滋賀県
長浜市立南中学校	滋賀県
長浜市立東中学校	滋賀県
草津市立草津中学校	滋賀県
草津市立高穂中学校	滋賀県
守山市立守山中学校	滋賀県
栗東市立栗東中学校	滋賀県
栗東市立栗東西中学校	滋賀県
甲賀市立水口中学校	滋賀県
東近江市立聖徳中学校	滋賀県
東近江市立能登川中学校	滋賀県
洛星中学校	京都府
京都市立西賀茂中学校	京都府
同志社女子中学校	京都府
京都市立洛北中学校	京都府
同志社中学校	京都府
京都女子中学校	京都府
洛南高等学校附属中学校	京都府
京都市立洛南中学校	京都府
京都市立峰ヶ岡中学校	京都府
京都市立嵯峨中学校	京都府
立命館中学校	京都府
京都市立藤森中学校	京都府
京都市立神川中学校	京都府
京都市立音羽中学校	京都府
京都市立桂中学校	京都府
京都市立桂川中学校	京都府
宇治市立東宇治中学校	京都府
宇治市立木幡中学校	京都府
京田辺市立大住中学校	京都府
明星中学校	大阪府
清風中学校	大阪府
四天王寺中学校	大阪府
大阪市立歌島中学校	大阪府
大阪市立新東淀中学校	大阪府
大阪市立東淀中学校	大阪府
大阪市立瑞光中学校	大阪府
大阪市立旭陽中学校	大阪府
大阪市立壘中学校	大阪府
開明中学校	大阪府
大阪市立蒲生中学校	大阪府
大阪市立城陽中学校	大阪府
大阪市立阪南中学校	大阪府
大谷中学校	大阪府
帝塚山学院中学校	大阪府
大阪市立中野中学校	大阪府

(イ) 広報媒体の作成、配信

3. 朝日中高生新聞

ポスター納品先中学校一覧④

大阪市立白鷺中学校	大阪府	羽曳野市立河原城中学校	大阪府	三田市立八景中学校	兵庫県
大阪市立三国中学校	大阪府	羽曳野市立峰塚中学校	大阪府	三田学園中学校	兵庫県
大阪市立茨田中学校	大阪府	清風南海中学校	大阪府	三田市立ゆりのき台中学校	兵庫県
大阪市立今津中学校	大阪府	藤井寺市立第三中学校	大阪府	たつの市立龍野東中学校	兵庫県
大阪市立喜連中学校	大阪府	近畿大学附属中学校	大阪府	奈良市立三笠中学校	奈良県
大阪市立長吉西中学校	大阪府	東大阪市立盾津中学校	大阪府	帝塚山中学校	奈良県
堺市立三国丘中学校	大阪府	東大阪市立英田中学校	大阪府	奈良市立富雄中学校	奈良県
堺市立月州中学校	大阪府	東大阪市立花園中学校	大阪府	奈良市立春日中学校	奈良県
堺市立泉ヶ丘東中学校	大阪府	東大阪市立盾津東中学校	大阪府	大和高田市立片塩中学校	奈良県
堺市立東百舌鳥中学校	大阪府	東大阪市立石切中学校	大阪府	大和郡山市立郡山中学校	奈良県
堺市立登美丘中学校	大阪府	東大阪市立枚岡中学校	大阪府	橿原市立八木中学校	奈良県
堺市立鳳中学校	大阪府	東大阪市立孔舎衝中学校	大阪府	橿原市立畝傍中学校	奈良県
堺市立福泉中学校	大阪府	泉南市立泉南中学校	大阪府	香芝市立香芝東中学校	奈良県
堺市立陵南中学校	大阪府	泉南市立信達中学校	大阪府	香芝市立香芝北中学校	奈良県
堺市立五箇荘中学校	大阪府	神戸市立本庄中学校	兵庫県	和歌山市立明和中学校	和歌山県
堺市立金岡南中学校	大阪府	神戸市立本山中学校	兵庫県	和歌山市立日進中学校	和歌山県
岸和田市立岸城中学校	大阪府	神戸市立本山南中学校	兵庫県	岩出市立岩出中学校	和歌山県
岸和田市立土生中学校	大阪府	神戸市立向洋中学校	兵庫県	岩出市立岩出第二中学校	和歌山県
岸和田市立久米田中学校	大阪府	神戸市立鷹匠中学校	兵庫県	鳥取市立南中学校	鳥取県
岸和田市立山直中学校	大阪府	親和中学校	兵庫県	鳥取市立湖東中学校	鳥取県
豊中市立第九中学校	大阪府	神戸市立塩屋中学校	兵庫県	松江市立第二中学校	島根県
豊中市立第一中学校	大阪府	神戸市立大原中学校	兵庫県	松江市立第一中学校	島根県
豊中市立第三中学校	大阪府	神戸市立北神戸中学校	兵庫県	岡山市立桑田中学校	岡山県
豊中市立第十一中学校	大阪府	神戸市立玉津中学校	兵庫県	岡山市立御南中学校	岡山県
豊中市立第十七中学校	大阪府	神戸市立伊川谷中学校	兵庫県	岡山市立京山中学校	岡山県
池田市立渋谷中学校	大阪府	神戸市立長坂中学校	兵庫県	岡山市立吉備中学校	岡山県
吹田市立佐井寺中学校	大阪府	神戸市立井吹中学校	兵庫県	岡山市立竜操中学校	岡山県
関西大学第一中学校	大阪府	姫路市立飾磨西中学校	兵庫県	岡山市立操南中学校	岡山県
吹田市立第一中学校	大阪府	姫路市立灘中学校	兵庫県	岡山市立旭東中学校	岡山県
吹田市立片山中学校	大阪府	姫路市立朝日中学校	兵庫県	岡山市立福浜中学校	岡山県
吹田市立千里丘中学校	大阪府	姫路市立安室中学校	兵庫県	岡山市立芳泉中学校	岡山県
泉大津市立東陽中学校	大阪府	姫路市立山陽中学校	兵庫県	倉敷市立南中学校	岡山県
泉大津市立誠風中学校	大阪府	姫路市立高丘中学校	兵庫県	倉敷市立新田中学校	岡山県
高槻中学校	大阪府	尼崎市立塚口中学校	兵庫県	倉敷市立西中学校	岡山県
高槻市立第六中学校	大阪府	尼崎市立武庫東中学校	兵庫県	倉敷市立東中学校	岡山県
高槻市立第二中学校	大阪府	尼崎市立南武庫之荘中学校	兵庫県	倉敷市立東陽中学校	岡山県
高槻市立芝谷中学校	大阪府	尼崎市立中央中学校	兵庫県	倉敷市立福田中学校	岡山県
高槻市立阿武山中学校	大阪府	尼崎市立園田中学校	兵庫県	倉敷市立倉敷第一中学校	岡山県
高槻市立第三中学校	大阪府	尼崎市立小園中学校	兵庫県	倉敷市立玉島北中学校	岡山県
貝塚市立第一中学校	大阪府	明石市立野々池中学校	兵庫県	津山市立津山東中学校	岡山県
守口市立梶中学校	大阪府	明石市立望海中学校	兵庫県	津山市立北陵中学校	岡山県
守口市立庭窪中学校	大阪府	明石市立大久保中学校	兵庫県	総社市立総社東中学校	岡山県
枚方市立第三中学校	大阪府	明石市立魚住中学校	兵庫県	総社市立総社西中学校	岡山県
枚方市立第四中学校	大阪府	明石市立魚住東中学校	兵庫県	広島女学院中学校	広島県
枚方市立楠葉中学校	大阪府	明石市立二見中学校	兵庫県	修道中学校	広島県
枚方市立東香里中学校	大阪府	西宮市立塩瀬中学校	兵庫県	広島市立戸坂中学校	広島県
枚方市立長尾中学校	大阪府	西宮市立浜脇中学校	兵庫県	広島市立宇品中学校	広島県
枚方市立杉中学校	大阪府	西宮市立文学中学校	兵庫県	広島市立翠町中学校	広島県
枚方市立さだ中学校	大阪府	武庫川女子大学附属中学校	兵庫県	広島市立庚午中学校	広島県
枚方市立長尾西中学校	大阪府	西宮市立甲陵中学校	兵庫県	広島市立古田中学校	広島県
茨木市立西中学校	大阪府	西宮市立甲武中学校	兵庫県	広島市立井口中学校	広島県
茨木市立養精中学校	大阪府	甲子園学院中学校	兵庫県	広島市立大塚中学校	広島県
茨木市立西陵中学校	大阪府	西宮市立瓦木中学校	兵庫県	広島市立祇園中学校	広島県
茨木市立天王中学校	大阪府	西宮市立大社中学校	兵庫県	広島市立安佐中学校	広島県
茨木市立南中学校	大阪府	伊丹市立荒牧中学校	兵庫県	広島市立城南中学校	広島県
茨木市立東雲中学校	大阪府	伊丹市立松崎中学校	兵庫県	広島市立口田中学校	広島県
八尾市立曙川南中学校	大阪府	伊丹市立天王寺川中学校	兵庫県	広島市立矢野中学校	広島県
泉佐野市立佐野中学校	大阪府	伊丹市立北中学校	兵庫県	広島市立五日市中学校	広島県
同志社香里中学校	大阪府	豊岡市立豊岡北中学校	兵庫県	広島市立三和中学校	広島県
寝屋川市立第六中学校	大阪府	加古川市立加古川中学校	兵庫県	福山市立城南中学校	広島県
寝屋川市立第二中学校	大阪府	加古川市立中部中学校	兵庫県	福山市立城北中学校	広島県
河内長野市立長野中学校	大阪府	加古川市立平岡中学校	兵庫県	三次市立三和中学校	広島県
河内長野市立千代田中学校	大阪府	加古川市立永丘中学校	兵庫県	東広島市立高屋中学校	広島県
松原市立松原第四中学校	大阪府	加古川市立神吉中学校	兵庫県	府中町立府中緑ヶ丘中学校	広島県
大阪桐蔭中学校	大阪府	加古川市立浜の宮中学校	兵庫県	神石高原町立三和中学校	広島県
和泉市立和泉中学校	大阪府	宝塚市立御殿山中学校	兵庫県	山口市立鴻南中学校	山口県
和泉市立信太中学校	大阪府	宝塚市立長尾中学校	兵庫県	山口市立大内中学校	山口県
和泉市立郷荘中学校	大阪府	高砂市立宝殿中学校	兵庫県	下松市立末武中学校	山口県
和泉市立石尾中学校	大阪府	川西市立多田中学校	兵庫県	徳島市立城東中学校	徳島県
和泉市立北池田中学校	大阪府	川西市立東谷中学校	兵庫県	徳島市立城西中学校	徳島県
箕面市立第四中学校	大阪府	小野市立小野中学校	兵庫県	徳島市立南部中学校	徳島県

(イ) 広報媒体の作成、配信

3. 朝日中高生新聞

ポスター納品先中学校一覧⑤

鳴門市立鳴門市第一中学校	徳島県
高松市立桜町中学校	香川県
高松市立紫雲中学校	香川県
高松市立玉藻中学校	香川県
高松市立太田中学校	香川県
高松市立木太中学校	香川県
高松市立国分寺中学校	香川県
高松市立香川第一中学校	香川県
高松市立勝賀中学校	香川県
高松市立香東中学校	香川県
高松市立龍雲中学校	香川県
丸亀市立西中学校	香川県
丸亀市立東中学校	香川県
丸亀市立南中学校	香川県
三木町立三木中学校	香川県
松山市立勝山中学校	愛媛県
松山市立雄新中学校	愛媛県
松山市立南第二中学校	愛媛県
松山市立余土中学校	愛媛県
松山市立久米中学校	愛媛県
西条市立西条北中学校	愛媛県
伊予市立港南中学校	愛媛県
土佐中学校	高知県
高知学芸中学校	高知県
北九州市立志徳中学校	福岡県
北九州市立永大丸中学校	福岡県
北九州市立浅川中学校	福岡県
北九州市立木屋瀬中学校	福岡県
福岡市立和白中学校	福岡県
福岡市立和白中学校	福岡県
福岡市立香椎第二中学校	福岡県
福岡市立香椎第三中学校	福岡県
福岡市立香椎第一中学校	福岡県
福岡市立那珂中学校	福岡県
福岡市立平尾中学校	福岡県
福岡市立友泉中学校	福岡県
福岡市立高宮中学校	福岡県
福岡市立三宅中学校	福岡県
福岡市立長丘中学校	福岡県
福岡市立玄洋中学校	福岡県
福岡市立元岡中学校	福岡県
福岡市立姪浜中学校	福岡県
福岡市立内浜中学校	福岡県
福岡市立下山門中学校	福岡県
福岡市立城西中学校	福岡県
福岡市立城南中学校	福岡県
福岡市立金武中学校	福岡県
福岡市立百道中学校	福岡県
福岡市立高取中学校	福岡県
福岡市立原北中学校	福岡県
福岡市立田隈中学校	福岡県
久留米市立城南中学校	福岡県
久留米市立諏訪中学校	福岡県
久留米市立良山中学校	福岡県
飯塚市立飯塚第一中学校	福岡県
小郡市立三国中学校	福岡県
筑紫野市立二日市中学校	福岡県
筑紫野市立筑紫野中学校	福岡県
春日市立春日西中学校	福岡県
春日市立春日野中学校	福岡県
春日市立春日東中学校	福岡県
大野城市立平野中学校	福岡県
宗像市立城山中学校	福岡県
太宰府市立学業院中学校	福岡県
古賀市立古賀北中学校	福岡県
糸島市立前原西中学校	福岡県
糸島市立前原東中学校	福岡県
篠栗町立篠栗中学校	福岡県
志免町立志免中学校	福岡県
新宮町立新宮中学校	福岡県
粕屋町立粕屋中学校	福岡県

佐賀市立鍋島中学校	佐賀県
鳥栖市立鳥栖中学校	佐賀県
武雄市立武雄中学校	佐賀県
鹿島市立西部中学校	佐賀県
長崎市立東長崎中学校	長崎県
佐世保市立日宇中学校	長崎県
佐世保市立早岐中学校	長崎県
諫早市立諫早中学校	長崎県
大村市立桜が原中学校	長崎県
熊本市立京陵中学校	熊本県
熊本市立出水中学校	熊本県
熊本市立帯山中学校	熊本県
熊本市立錦ヶ丘中学校	熊本県
熊本市立長嶺中学校	熊本県
熊本市立西原中学校	熊本県
熊本市立託麻中学校	熊本県
八代市立第一中学校	熊本県
荒尾市立荒尾海陽中学校	熊本県
玉名市立玉名中学校	熊本県
山鹿市立山鹿中学校	熊本県
宇土市立鶴城中学校	熊本県
宇城市立松橋中学校	熊本県
天草市立本渡中学校	熊本県
合志市立西合志南中学校	熊本県
合志市立合志中学校	熊本県
菊陽町立武蔵ヶ丘中学校	熊本県
益城町立益城中学校	熊本県
大分市立大東中学校	大分県
大分市立鶴崎中学校	大分県
大分市立南大分中学校	大分県
大分市立城東中学校	大分県
大分市立明野中学校	大分県
大分市立滝尾中学校	大分県
大分市立大在中学校	大分県
宮崎市立穂中学校	宮崎県
宮崎市立大塚中学校	宮崎県
宮崎市立大淀中学校	宮崎県
宮崎市立本郷中学校	宮崎県
三股町立三股中学校	宮崎県
鹿児島市立伊敷中学校	鹿児島県
鹿児島市立吉野中学校	鹿児島県
鹿児島市立城西中学校	鹿児島県
鹿児島市立東谷山中学校	鹿児島県
鹿児島市立谷山中学校	鹿児島県
鹿児島市立和田中学校	鹿児島県
鹿屋市立第一鹿屋中学校	鹿児島県
鹿屋市立鹿屋東中学校	鹿児島県
薩摩川内市立川内北中学校	鹿児島県
霧島市立隼人中学校	鹿児島県
霧島市立舞鶴中学校	鹿児島県
始良市立帖佐中学校	鹿児島県
始良市立重富中学校	鹿児島県
肝付町立高山中学校	鹿児島県
沖縄尚学高等学校附属中学校	沖縄県
那覇市立安岡中学校	沖縄県
那覇市立首里中学校	沖縄県
那覇市立小禄中学校	沖縄県
那覇市立松島中学校	沖縄県
那覇市立金城中学校	沖縄県
宜野湾市立普天間中学校	沖縄県
宜野湾市立宜野湾中学校	沖縄県
宜野湾市立真志喜中学校	沖縄県
宜野湾市立真数中学校	沖縄県
浦添市立港川中学校	沖縄県
浦添市立浦添中学校	沖縄県
浦添市立仲西中学校	沖縄県
浦添市立神森中学校	沖縄県
沖縄市立沖繩東中学校	沖縄県
沖縄市立美東中学校	沖縄県
沖縄市立美里中学校	沖縄県
沖縄市立宮里中学校	沖縄県

豊見城市立豊見城中学校	沖縄県
豊見城市立伊良波中学校	沖縄県
うるま市立あげな中学校	沖縄県
うるま市立真志川中学校	沖縄県
読谷村立古堅中学校	沖縄県
読谷村立読谷中学校	沖縄県
南風原町立南風原中学校	沖縄県

(ウ) 広報のための情報発信プラットフォームの構築

情報発信プラットフォーム

かいごふくし.jp

The screenshot displays the homepage of 'kai-gofukushi.jp'. At the top, there is a navigation bar with links for 'ふくしかいご.jp', '一般', '有資格者', '事業者', and 'お問い合わせ'. The main header features the slogan 'MAKE SMILES, MAKE FUTURE' with a background image of people. Below this, a 'SEARCH BY TARGET' section offers filters for '一般', '有資格者', and '事業者'. The 'SEARCH BY AREA' section includes a map of Japan with buttons for various regions: 中部, 北海道・東北, 四国・中国, 九州・沖縄, 関西, and 関東. A 'TOPICS' section highlights three featured articles with dates and titles. At the bottom, there is a 'KEYWORDS' section with various tags like '#イベント', '#介護', '#福祉', etc., and a 'SHARE' button with social media icons.

国や地方公共団体の情報発信プラットフォームとして開発。

朝日新聞デジタルをはじめとした朝日新聞グループメディアを支える基盤「Potaufeu」を使って構築している。

利用申請の届け出は全国から524件が集まるほか、サイト下部のTOPICS欄には26コンテンツを掲載。

弊社事業のみならず、Join for Kaigoの「介護・福祉のオンライン合同説明会2021」を掲載するなど、福祉や介護に関する情報発信を広く行った。

次年度以降は他プロジェクトとも連携し、幅広く福祉・介護の情報を発信する「情報発信プラットフォーム」とするとともに、多彩なコンテンツを発信することで「福祉・介護のブランディングサイト」を目指す。

***事業効果の検証について**
事業計画書に記載した到達目標、及び意識変容目標に対する成果

【到達目標】

クロスメディア広報（インターネット・SNS、新聞、テレビ、雑誌）で幅広い層に到達を図る。計**6,763**万名目標

到達規模

延べ

約7,646万人

インターネット

媒体名	ユーザー数
telling,	18,957
4years.	18,647
WORKO!	28,194
&M	18,781
なかまある	18,961
Reライフ	23,174
プロジェクトサイト KAI-Go!	14,506
情報発信プラットホーム	6,205
合計	147,425

SNS関連アカウント フォロワー数

119,083フォロワー

※twitter、facebook、instagramの総計。
 別途各投稿を他5つのアカウントで相互投稿実施

動画配信

281,075回再生

内訳：117,753回+国際版163,322回

新聞

朝日新聞 2/22 BS朝日「林修先生企画」 採録
 2/27・3/31・3/22・3/31 KAI-Go!全4回連載
 3/24 Reライフフェスティバル座談会

5,579,398部×平均読者数**2.2人**×**6回**=**73,648,054人**

朝日中高生新聞 3/8 **52,959部**×家庭内読者数**2.3人**=**121,805人**

※別途中学校1,000校に紙面ポスターを送付

TV

BS朝日 2/22 13:00~13:30 で放送

BS視聴可能世帯数 × 平均視聴率 (2019年10~12月) × 世帯平均人数
44,720,000 × **1.0%** × **2.44人** = **1,091,168人**

雑誌

AERA 3/30号 **73,292部**×回読人数**14.4人**=**1,055,405人**

実地・体験型イベント

※3月に動員3,000名で予定していたReライフフェスティバル内のセミナーは、新型コロナウイルス拡大防止を鑑みた貴省からの自粛要請を受けて中止。事業計画の一部を変更し、登壇予定者の座談会を無観客にて実施、その様子を新聞採録する内容に振り替えた。

*事業効果の検証について 事業計画書に記載した到達目標、及び意識変容目標に対する成果

【意識変容目標】

事業で「福祉・介護のしごと」に対する理解を促し、イメージ向上を図る。
(目標：非接触者と比較したイメージスコアの改善/向上)

新聞

新聞広告共通調査プラットフォーム
J-MONITOR

ビデオリサーチ社が調査主体となり、全国18紙で共同運用している新聞広告の共通調査プラットフォーム「J-MONITOR」調査を実施。

「福祉・介護のしごと」と聞いて想起されるイメージや「福祉・介護のしごと」への興味・関心の有無、広告を見ての「介護の仕事」のイメージ変化やその後の行動など態度変容について、6回の掲載中5回で聞いた。

2月22日掲載



(2月27日掲載のみ未調査)



3月15日掲載



3月24日掲載



3月22日掲載



3月31日掲載



***事業効果の検証について**
事業計画書に記載した到達目標、及び意識変容目標に対する成果

新聞

想起されるイメージ

Q あなたが「福祉・介護のしごと」と聞いて思い浮かぶイメージをすべてお選びください。

	2月22日	3月15日	3月22日	3月24日	3月31日
回答数	217	215	211	225	228
体力的に重労働である	78.3	75.8	79.6	80.4	78.9
待遇は十分とは言えない	72.4	74.0	73.0	72.0	75.9
社会的重要性がある	70.0	70.7	70.1	69.8	78.9
勤務が不規則である	53.9	50.2	48.3	46.7	50.9
介護士やヘルパー以外にケアマネージャーやソーシャルワーカーなど様々な職種が協働している	41.9	41.4	43.1	36.4	47.4
専門性が高い	32.7	34.9	36.0	39.6	44.7
高齢者福祉だけでなく、幅広い対象を支援する仕事である	30.9	28.8	22.3	21.3	29.8
今後成長が見込まれる業界である	24.9	21.9	18.5	20.9	22.4
専門的な資格がなくても携われる周辺業務と呼ばれる仕事がある	17.1	15.8	19.9	19.6	22.8
その人らしい生活をおくるための「自立支援」が重要	16.1	21.9	22.7	19.6	26.8
アクティブシニアの活躍が期待されている	10.6	10.7	11.8	10.2	14.9
地域づくりや地域活性まで担う	8.8	12.1	11.4	13.8	14.0
離職してからの復職や、地元での勤務など働き方の選択肢が多様である	7.8	6.5	8.1	9.3	9.2
福祉・介護の仕事の知見が他業界でも活かせるようになる	5.1	10.7	7.6	4.4	3.9
様々な分野とのコラボレーションが進んでいる	3.7	3.3	2.8	6.7	5.3
提案力や構想力が活かせる	3.7	4.2	2.8	4.0	5.3
勤務時間など柔軟な働き方ができる	2.8	4.2	1.4	3.1	3.9
ITを取り入れた試みが進んでいる	2.3	3.3	6.2	3.1	3.5
美容やアートといった他業種連携がある	1.8	3.3	5.7	3.1	5.3
キャリアアップを描くためのキャリアパス制度が進んでいる	1.8	2.3	1.9	-	2.2

広告についての質問をする前に、言葉から想起されるイメージを聞いた。

半数以上が挙げたのは「社会的重要性がある」以外は「重労働」「不十分な待遇」「勤務が不規則」といったマイナス面のものとなった。

2/22の初回掲載から3/31の期間中、6回の掲載があったが、「**様々な職種が協働している**」「**専門性が高い**」「**周辺業務という仕事がある**」「**『自立支援』が重要**」「**地域活性を担う**」という項目ではスコアの上昇傾向が見られ、連載を通して取材で取り上げた「**福祉・介護のしごと（の魅力）**」の側面が認知された結果と考えられる。

*事業効果の検証について 事業計画書に記載した到達目標、及び意識変容目標に対する成果

新聞

興味・関心

Q あなたは「福祉・介護のしごと」にかかわる下記項目にどの程度興味・関心をお持ちですか。

	2月22日	3月15日	3月22日	3月24日	3月31日
回答数	217	215	211	225	228
待遇は十分とは言えない	50.7	44.2	42.7	35.6	42.1
体力的に重労働である	42.4	33.5	38.9	28.4	32.5
社会的重要性がある	35.5	33.5	29.9	26.7	37.7
今後成長が見込まれる業界である	24.4	17.2	16.1	16.9	21.5
勤務が不規則である	23.5	20.9	19.9	15.6	18.9
介護士やヘルパー以外にケアマネージャーやソーシャルワーカーなど様々な職種が協働している	23.0	15.8	18.5	15.6	18.0
その人らしい生活をおくるための「自立支援」が重要	21.2	19.1	15.2	14.2	21.1
高齢者福祉だけではなく、幅広い対象を支援する仕事である	18.9	14.4	19.0	12.0	19.3
アクティブシニアの活躍が期待されている	16.6	11.2	12.3	10.7	10.5
専門的な資格がなくても携われる周辺業務と呼ばれる仕事がある	14.3	10.2	10.4	9.8	12.7
福祉・介護の仕事の知見が他業界でも活かせるようになる	14.3	8.8	10.9	7.6	8.3
専門性が高い	13.8	12.6	12.8	13.3	13.6
地域づくりや地域活性まで担う	13.8	12.1	13.3	11.1	13.2
勤務時間など柔軟な働き方ができる	12.0	10.2	9.0	9.3	12.3
離職してからの復職や、地元での勤務など働き方の選択肢が多様である	11.1	7.9	10.9	9.3	11.8
様々な分野とのコラボレーションが進んでいる	11.1	11.2	8.1	8.4	10.1
ITを取り入れた試みが進んでいる	11.1	8.8	10.4	8.9	10.5
キャリアアップを描くためのキャリアパス制度が進んでいる	8.8	7.4	6.6	4.9	5.7
提案力や構想力が活かせる	8.3	8.4	8.5	8.0	8.8
美容やアートといった他業種連携がある	7.4	7.0	9.0	6.7	10.1

想起するイメージに続いて、「福祉・介護の仕事」の中で興味・関心をもつ項目について尋ねた。明確に「関心がある」との回答を見ると、イメージの順と異なり、「今後成長が見込まれる」点が上位となった。

一方、「高い専門性」についてはすでに認識されているからか、相対的に下位であった。

興味・関心を持つ項目については6回の掲載期間中、数字の上下があり、一定の傾向は示せなかった。

*事業効果の検証について 事業計画書に記載した到達目標、及び意識変容目標に対する成果

新聞

態度変容：イメージ

Q あなたは、この広告をご覧になって「介護の仕事」に対するイメージに変化はありましたか。
選択肢は 良くなった・やや良くなった・変わらない（良いまま）・変わらない（よくないまま）・あまり良くならなかった・良くならなかった

	2月22日	3月15日	3月22日	3月24日	3月31日
回答数	216	214	204	222	224
良くなった計（良くなった+やや）	39.8	41.1	37.3	41.4	43.3

広告接触後に「介護の仕事」に対するイメージ変容を聞いたところ、**全般にわたり、4割の読者が良化した**、と答えた。

態度変容：意識変容と行動

Q この広告をご覧になって、あてはまるものをすべてお選びください。

	2月22日	3月15日	3月22日	3月24日	3月31日
回答数	216	214	204	222	224
あらためて福祉・介護の仕事に注目した	36.6	33.6	37.7	31.1	29.5
福祉・介護の仕事の理解が深まった	30.1	25.7	20.6	29.3	29.9
話題にしたい・誰かに話したい	6.0	3.3	6.4	5.0	8.0
福祉・介護の仕事についてインターネットで調べてみたい、問い合わせをしてみたい	2.3	4.2	4.9	3.2	1.3
福祉・介護の仕事を支援したい	9.3	4.7	6.4	8.6	16.1
福祉・介護の職場研修などに参加してみたい	-	1.9	1.0	0.5	2.2
福祉・介護を仕事の選択肢として考えるようになった	3.7	1.4	2.0	2.7	2.2

「あらためて注目した」「理解が深まった」といった意識の変容では3割前後の回答が寄せられた。

より**具体的な行動に結び付く「話したい」「研修などに参加してみたい」といった態度変容についても少ないながら回答を得ることができ、イメージ訴求だけでなく、行動を促す効果があったと言える。**

なお、今回福祉・介護の実践者に加え、林修氏、木佐彩子氏といった著名人を各回の紙面に登壇いただいた。

3/31紙面に登壇したサンドイッチマン伊達みきお氏について聞いたところ、「好印象だった」63.8%、「コメントに注目した」62.5%、「企画がしっかり構築されていると感じた」47.3%と高い評価が得られ、**著名人を活用した施策も寄与した**と思われる。

*事業効果の検証について 事業計画書に記載した到達目標、及び意識変容目標に対する成果

新聞

世代別の自由回答

29歳以下

- **読み応えがあり、情報に富んで、新しい発見に満ちて、参考になる** 広告である。特に、日本の高齢者介護は、世界最先端のレベルにあるとのコメントに共感し、認識を新たにする。熾烈な争いもない業界との指摘も示唆に富んで、魅力的に映る。(男性)
- どうしても、きつい・給料が低いイメージがある業界なため、払拭するために年間休日数や平均給与・平均勤続年数・離職率など**リアルな数字を知りたい**。また、資格などのキャリアアップで給与面や生活においてどのような変化があるか知りたい。(男性)
- 介護の話は身近な事で感じるのですが 中々自身が本気を感じられなかったのですが この広告は**良いきっかけになりました**。(男性)
- 大学で、主に児童福祉の勉強をしていたので、他分野の事も大体知っていると思っていましたが、当時よりも色々な形で**進化していつてるなと感じました**。(女性)
- 日本の介護が世界から見て最先端を行っていて、**若い世代がたくさん活躍していることに驚いた**。(女性)

30代

- 私が想像していた介護より、**新しい考え方や熱い信念によって変わってきていて**事に大変驚きました。(男性)
- 今祖父母の介護をしていて悩むことが多い中、この記事を読んで非常に為になった。一緒に介護している**家族と話題にして、これからのことについて考えていきたい**と思う。よい機会になった。他に介護の世界で活躍している人たちの話をもっと聞きたいと思った。(男性)
- 福祉、介護をとりまく環境について知ることができ、理解が深まって、**今後の生活に生かしていけそう**だと感じる。(男性)
- 介護への理解が深まりました。**リアルな声はもっと大きくアピールしていくべき**だと思います。読みやすくわかりやすかったです。(女性)
- 若き実践者としての意見だったので、興味深く読んだ。個人的にはマイナスのイメージがある職種だが、無くてはならない**大事な職種だと改めて感じた**。(女性)
- シフトについての従業員の考え、離職率や採用率について気に懸かる。他業種との関連について詳しく知りたい。**間接的な関わりなら自分も役に立てるような気がする**。(女性)

*事業効果の検証について 事業計画書に記載した到達目標、及び意識変容目標に対する成果

新聞

世代別の自由回答

40代

- 介護に関して、**既成観念を覆す内容だ**と思いました。（男性）
- 高齢化社会にしては介護職がまだまだ適正な社会評価を得ていないと思う。なぜなのか**勉強したいと思っている**ところ。（男性）
- 身近な問題でもある介護について、あまり明るいイメージが持てないでいたのですが、**生き生きとした介護現場が分かる紙面広告**だと思いました。（女性）
- 今後誰もが直面する介護業について、**斬新なビジネスかつ持続性を感じました**。人手不足を解消すべく、幸せな介護のため、もっと活発にこの業界の議論が新聞に載ると良いと思います。（女性）
- 介護職はきついと思っていましたので、子育て真っ最中の私にとっては身近ではありませんでしたが、働き方が変わってきているということを知り、**将来のオプションの一つにしても良い**かなと思いました。（女性）

50代

- 林先生の特別授業は、**質問に回答する形式になっており、わかりやすい**。（男性）
- 色々なアイデアにより介護の現場での仕事が変わってきていることを知り、**この先の介護の仕事が変わるよう**な気がしました。（男性）
- 介護の仕事というと、どうしてもマイナスの面の報道ばかりのような気がするが、このような**前向きな施設もあるのだと嬉しい気持ちになった**。（男性）
- 介護の仕事、家族で介護が必要な場合、身近な職種であるにも関わらず、詳細を知ろうとする機会が非常に少なく、ネガティブなイメージしか持たない為、このような広告は関心を惹くには最適だし、違う観点から介護という職業を見つめることが出来る、**有意義な広告**だと言えましょう。（男性）
- 年齢的にも関心ある内容でした。介護の人手不足は知人からも聞いていましたが、**シニア世代に期待が高まっているということ、IT化のことなど、インタビュー式で読みやすかつやすかつ**です。（女性）
- 身近な話題だったので興味をもって読んだ。福祉・介護というとどうしてもマイナスイメージがあったが（どうしてもそういう事例のほうが目にすることが多い気がする）、**新しい取り組みを知ることができてよかった**。（女性）

*事業効果の検証について 事業計画書に記載した到達目標、及び意識変容目標に対する成果

新聞

世代別の自由回答

60代

- 介護の仕事は実際に見て、本当に大変だと思う。若い人々がこの仕事に関心を持ってもらえるか危惧している。**このような広告を通して理解を深めてもらいたい**とともに、一方でこれら介護の仕事に携わる人の待遇をアップしてもらいたい。（男性）
- 見やすく分かりやすく、しかも、内容が充実していて、すばらしい広告だと思う。こういう取り組み、実践が増えるといいですね。**介護の仕事に対する意識も変わってきました。**今後は、賃金がカギですね。（男性）
- 介護関係に従事しようかと思いました。**人生にとっても非常に大切なことになります。（男性）
- 林先生の解説は大変わかりやすく好感が持てます。**私は家から近くの特養に月1回ですが早朝にシーツ交換のボランティアを30年続けております。近所の友人とペアになり、負担にならないよう、細く長く携わってきました。70歳をすぎてこれからまだ元気なうちは継続したいと思いますが先行きどうなるかわからない現状です（女性）
- 福祉、介護のお仕事は大変でつらいというイメージが強いが、**このような広告で将来性のある大切な職種である**ということを多くの人を知る事ができてよいと思う。（女性）
- 介護、福祉の仕事についての**イメージが少し変わった。**人の役に立つやりがいのある仕事の魅力は理解できるが、そこに頼らず仕事としてそれなりの評価や収入等がついていかないと広がらないと思う。（女性）
- 福祉・介護の資格を持っていなくても 年齢が若くなくても 役立つことが良くわかりました。これから**自分には関係ないと思っていた人たちが、介護の世界にも少し目を向けてくれる記事**でとても良かったと思います。（女性）

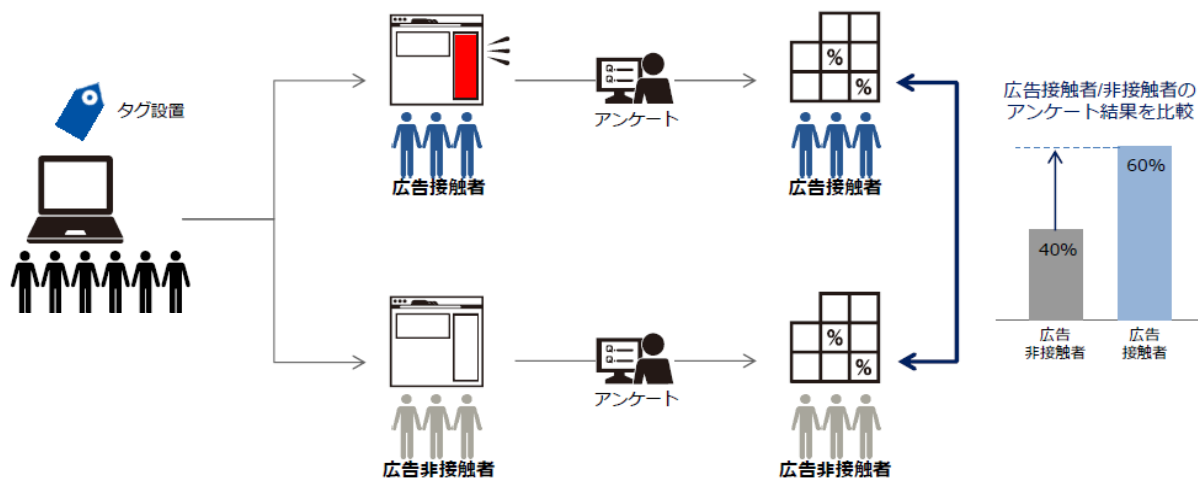
***事業効果の検証について**
事業計画書に記載した到達目標、及び意識変容目標に対する成果

インターネット



楽天インサイトのモニターを対象にインターネット調査を実施。

6つの媒体で展開したタイアップページの接触者、非接触者にそれぞれ分け（サンプル数はそれぞれ232名）、広告効果を比較検証することで、広告接触による認知・理解、興味・関心、行動意欲の変化の可視化を試みた。



①楽天インサイトモニターの中からキャンペーン接触者を抽出するため、事前に各タイアップページに計測タグを設置

②キャンペーン掲出後、接触者と非接触者に対して調査を実施

調査項目

- ・福祉・介護のしごとと聞いて思い浮かぶイメージ
- ・福祉・介護のしごとに関わる項目への興味・関心
- ・広告への評価
- ・閲覧後の態度変容

③各タイアップページ接触者と非接触者とのスコア差からユーザーの態度変容を可視化



*事業効果の検証について 事業計画書に記載した到達目標、及び意識変容目標に対する成果

インターネット

想起されるイメージ

Q あなたが「福祉・介護のしごと」と聞いて思い浮かぶイメージをすべてお選びください。

	広告接触者	広告非接触者
回答数	232	232
体力的に重労働である	72.0	80.6
待遇は十分とは言えない	71.1	65.1
社会的重要性がある	64.7	56.0
勤務が不規則である	51.7	52.6
介護士やヘルパー以外にケアマネージャーやソーシャルワーカーなど様々な職種が協働している	48.3	34.5
専門性が高い	39.2	32.3
高齢者福祉だけではなく、幅広い対象を支援する仕事である	36.2	25.9
その人らしい生活をおくるための「自立支援」が重要	27.6	16.4
今後成長が見込まれる業界である	18.5	20.7
専門的な資格がなくても携われる周辺業務と呼ばれる仕事がある	18.1	12.1
離職してからの復職や、地元での勤務など働き方の選択肢が多様である	15.9	9.5
福祉・介護の仕事の知見が他業界でも活かせるようになる	9.5	7.8
アクティブシニアの活躍が期待されている	8.6	10.7
様々な分野とのコラボレーションが進んでいる	7.3	3.0
勤務時間など柔軟な働き方ができる	6.9	3.4
地域づくりや地域活性まで担う	5.6	9.1
提案力や構想力が活かせる	5.2	2.6
ITを取り入れた試みが進んでいる	4.7	0.9
美容やアートといった他業種連携がある	3.9	1.3
キャリアアップを描くためのキャリアパス制度が進んでいる	2.2	0.9

タイアップ広告接触者と非接触者とでは全体的に接触者の方が良いイメージを浮かべている。特に「**様々な職種が協働している**」「**幅広い対象を支援する仕事**」「**『自立支援』が必要**」の3項目では10pt以上接触者が高いスコアとなっており、コンテンツ接触による「**介護の仕事（の魅力）**」の側面が認知された効果と考えられる。

*事業効果の検証について 事業計画書に記載した到達目標、及び意識変容目標に対する成果

インターネット

興味・関心

Q あなたは「福祉・介護のしごと」にかかわる下記項目にどの程度興味・関心をお持ちですか。

	広告接触者	広告非接触者
回答数	232	232
待遇は十分とは言えない	31.0	18.5
体力的に重労働である	23.7	14.2
社会的重要性がある	21.1	13.4
その人らしい生活をおくるための「自立支援」が重要	18.5	10.3
介護士やヘルパー以外にケアマネージャーやソーシャルワーカーなど様々な職種が協働している	15.9	5.2
高齢者福祉だけではなく、幅広い対象を支援する仕事である	15.9	8.2
専門性が高い	15.1	6.0
今後成長が見込まれる業界である	14.7	9.5
離職してからの復職や、地元での勤務など働き方の選択肢が多様である	13.8	4.3
地域づくりや地域活性まで担う	13.4	7.3
専門的な資格がなくても携われる周辺業務と呼ばれる仕事がある	11.6	3.4
福祉・介護の仕事の知見が他業界でも活かせるようになる	10.8	4.3
勤務が不規則である	10.3	6.0
勤務時間など柔軟な働き方ができる	10.3	6.0
アクティブシニアの活躍が期待されている	9.9	2.6
ITを取り入れた試みが進んでいる	9.5	3.9
提案力や構想力が活かせる	9.1	4.7
キャリアアップを描くためのキャリアパス制度が進んでいる	8.2	3.0
様々な分野とのコラボレーションが進んでいる	7.8	6.0
美容やアートといった他業種連携がある	7.8	4.3

興味・関心についてもタイアップ広告接触者と非接触者とは全体的に接触者の方が高い興味・関心を持っていると答え、インターネットでの展開の効果を見ることができた。

特に「待遇は十分とは言えない」「様々な職種が協働している」の項目で10pt以上の差分があった。

なお、広告接触者であっても、全体のスコアは新聞での調査より低く出ている。

*事業効果の検証について 事業計画書に記載した到達目標、及び意識変容目標に対する成果

インターネット

態度変容：意識変容と行動

Q この広告をご覧になって、あてはまるものをすべてお選びください。

	広告接触者	広告非接触者
回答数	232	232
あらためて福祉・介護の仕事に注目した	22.0	18.5
福祉・介護の仕事の理解が深まった	30.2	19.8
話題にしたい・誰かに話したい	9.1	7.3
福祉・介護の仕事についてインターネットで調べてみたい、問い合わせをしてみたい	5.2	3.9
福祉・介護の仕事を支援したい	12.9	10.3
福祉・介護の職場研修などに参加してみたい	5.6	3.0
福祉・介護を仕事の選択肢として考えるようになった	4.3	4.7

「理解が深まった」という項目で接触者と非接触者で大きな差分が確認でき、インターネット展開が理解増進を促したと言える。

「調べてみたい」「話したい」「研修などに参加してみたい」といった態度変容については新聞での調査よりスコアが高い傾向にある。

これは一定の興味を持ち、誘導枠をクリックして各サイトを訪問している前提があるからと考えられる。

参考までに、属性についての質問で福祉・介護との関わりを聞くと、広告接触者では6割が「介護・福祉の仕事と何らか関わりがある」と答えていた。

Q あなた自身やあなたの周りで介護福祉士やヘルパー、ソーシャルワーカーなど、介護・福祉の仕事に関わっている方はいますか。

	広告接触者	広告非接触者
回答数	232	232
自分自身が関わっている	22.4	7.8
関わっている家族がいる	10.8	5.6
関わっている知人がいる	25.4	17.2
仕事としてではないが、家族を介護している	8.2	6.5
特に関わりはない	41.8	66.8

自然とターゲティングができるインターネットメディアの特性もあり、各タイアップページ訪問者にはそもそも「介護・福祉のしごと」と関与度の高い方が多く含まれていた。**コンテンツを通じて、イメージ向上や興味・関心喚起が行えたことが非接触者との差分でも確認でき、インターネットの一連の展開は、結果として「問い合わせや研修への参加」といった態度変容にも繋がったと見ることができる。**